

倉敷市立自然史博物館報

25
(平成27年度)



倉敷市立自然史博物館

平成28年6月30日発行

I. 展示事業

1. 常設展

〔エントランスホール〕 動くナウマンゾウの母子，倉敷の化石動物。

〔第1展示室：岡山県のなりたち〕 地球と生物の歴史，岡山県の地史，岡山県の地形，ナウマンゾウ骨格模型，倉敷市の地質と岩石，岡山県のスカルン，岡山県の岩石と鉱物，倉敷周辺の平野のなりたち。

〔第2展示室：岡山県のいきもの〕 岡山県の地形・地質と気候，岡山県の自然といきもの，阿哲の石灰岩台地，自然は変わる，ビデオコーナー。

〔第3展示室：昆虫の世界〕 体のしくみ，昆虫の歴史と分類，色と形のふしぎ，世界の昆虫，昆虫の生活，当館の昆虫コレクション，話題の虫。

〔第4展示室：植物の世界〕 生物の五界説，植物のかたち，植物のなかま，植物の分布，岡山県の植物，倉敷市の植物，くらしの中の植物，自由展示。

2. 特別展

第24回特別展「島の植物～岡山県の島巡り～」：瀬戸内海の島に生活する生き物については十分な調査がされておらず，現状を把握することは困難な状況にある。にもかかわらず，鹿久居島への架橋，瀬戸内国際芸術祭の開催，島に住む人々の高齢化や過疎化など，島を取り巻く社会環境は大きく変容しようとしている。本特別展では2014年に瀬戸内海国立公園指定80周年を迎えた瀬戸内海の島々にスポットを当て，そこに生育する植物を通じて，岡山県の島の魅力を紹介した。合わせて倉敷市立自然史博物館と同友の会が1983年の開館以来続けてきた調査研究活動，資料収集保管活動，教育普及活動の成果を広く公表した。会期中の観覧者数：26,913名。

会期：2015年7月19日（日）～11月8日（日）

パート1（備前市・瀬戸内市・岡山市・玉野市の島）：7月19日（日）～9月6日（日）

パート2（倉敷市・笠岡市の島）：9月8日（火）～11月8日（日）

会場：特別展示室（廊下含む）

主催：倉敷市立自然史博物館

共催：倉敷市立自然史博物館友の会

後援：環境省中国四国地方環境事務所，岡山県，岡山市，玉野市，笠岡市，備前市，瀬戸内市，浅口市

(1) 展示内容

1. 岡山県の島の概要

岡山県の島，島の植物（岡山県では島だけに分布が知られる植物，絶滅が心配される植物，外来植物など），島の産品ほか

2. 地形図から見る島の地形

島へのアクセス，定期航路の栈橋写真

3. 島の植物ガイド

パート1：鹿久居島，頭島，大多府島，鴻島（以上，備前市），長島，前島（以上，瀬戸内市），犬島（岡山市東区），石島（玉野市），備前市・瀬戸内市・岡山市・玉野市のその他の島と植物

パート2：松島，六口島，釜島（以上，倉敷市），高島，白石島，北木島，真鍋島，小飛島，大飛島，六島，梶子島（以上，笠岡市）



4. 島の植物100選

岡山県の島を代表する植物100種を標本・生態写真・分布図で紹介

5. 島への漂着物

犬島に流れ着いた果実・種子・球果，白石島に流れ着いたココヤシ

6. 岡山県の「絶滅」植物

コケセンボンギク（鹿久居島），ビロードテンツキ（白石島）

7. 島の植物リスト

岡山県の有人島17島の島ごとの植物リスト

(2) 関連イベント

5月17日（日） 自然観察会「六口島の植物探検」

6月7日（日） 自然観察会「大多府島の植物探検」

7月19日（日） 展示解説

7月19日（日） 島巡り植物クイズ

8月16日（日） 島巡り植物クイズ

9月20日（日） 展示解説

9月20日（日） 島巡り植物クイズ

9月27日（日） 自然観察会「前島の植物探検」

10月11日（日） 自然観察会「真鍋島の植物探検」

10月18日（日） 島巡り植物クイズ

随時 「おかやま島スタンプ」ラリー



[5月17日(日) 自然観察会「六口島の植物探検」]

(3) 関連出版物

- ・ガイドブック「岡山県の島の植物」A5判, 88ページ, オールカラー. 著者 狩山俊悟, デザイン・編集 蒲生直未. 2015年7月19日, 1,200部発行. 500部を有料頒布分(1部648円, 送料別)とし, 700部を市内小中学校・図書館・全国科学系博物館・協力者などへ無料配布した.
- ・解説リーフレット「岡山県の島の植物」A3判, 二つ折り, オールカラー. 2015年7月19日, 20,000枚発行. 来館者, 市内小中学校・図書館・全国科学系博物館・協力者などへ無料配布した.

(4) 関連展示

- ・第4展示室自由展示コーナー 「島の植物-利尻島・礼文島-」7月19日(日)～9月6日(日)
- ・第4展示室自由展示コーナー 「島の植物-屋久島・西表島-」9月8日(火)～11月26日(日)

(5) 出前ミニ展示

- ・備前市日生総合支所 9月15日(火)～11月26日(木)
- ・岡山県自然保護センター 12月14日(月)～3月31日(木)
- ・笠岡市白石島公民館ほか 12月以降順次

(6) 協力者(五十音順, 敬称略)

団体:(公社)岡山県観光連盟, 岡山県自然保護センター, 岡山県中山間・地域振興課, 岡山市観光コンベンション推進課, 岡山大学資源植物科学研究所, 邑久光明園, 笠岡市教育委員会, 笠岡市経済観光活性化課, 瀬戸内市産業振興課, 玉野市商工観光課, 備前市教育委員会, 備前市まち営業課, 長島愛生園.

個人:稲岡 勝, 小橋理絵子, 小島裕子, 難波靖司, 野津 大, 星野卓二, 守屋基範, 山下 純, 山本厚宏.

3. 特別陳列

- ・1月11日～4月5日 「第22回しぜんしくらしき賞作品展」 特別展示室 共催:倉敷市立自然史博物館友の会.
- ・8月29日～9月13日 「秋の鳴く虫展」 学習コーナー. 19種を生体展示. 協力:難波稔明氏・清水泉太氏.
- ・11月21日～1月11日 「新着資料展2015」 特別展示室. 山本善民昆虫コレクション, 古城隆チョウ類コレクション, 脇本浩甲虫類コレクション, 各種の鉱物・化石, 岡山県新産植物標本など.

- ・1月17日～4月3日 「第23回しぜんしくらしき賞作品展」 特別展示室 共催:倉敷市立自然史博物館友の会.
- ・4月18日～6月28日 「驚異の新種!アキラマイマイ～「晴れの国おかやま」を象徴するかたつむり～」 特別展示室. 共催:倉敷市立自然史博物館友の会. 関連イベント, 6月6日 講演会「驚異の新種!アキラマイマイと姉妹種シメクチマイマイ, その研究最前線」 講義室. 6月7日 自然観察会「驚異の新種!アキラマイマイと姉妹種シメクチマイマイをさがそう」 倉敷市鶴形山ほか.

4. 特別企画展

夏休み特別企画展「生命 過去から未来へ ～恐竜が倉敷へやってきた～ 林原コレクションより」 絶滅してしまった生命, 今生きている生命, 生命の起源へのあくなき探求などに焦点をあて, 平成26年度に株式会社林原ならびに株式会社林原メセナセンターより譲渡された林原コレクションを公開する展示会を開催した. 会期中の観覧者数:65,232名.

会場:ライフパーク倉敷ロビー・倉敷科学センター特別展示室
主催:倉敷市立自然史博物館・倉敷科学センター
後援:倉敷市立自然史博物館友の会
開館時間:9時～17時15分(入館は16時45分まで)ただし7月18日(土)は9時30分から開会式, 10時開場.

観覧料:(常設展を含む)大人410円(330円), 小学生～高校生100円(80円) ()内は20名以上の団体の場合. 幼児・6歳以上・「いきいきパスポート」提示者は無料, 「高梁川流域パスポート」提示者は土・日・祝日のみ無料. 全天周映画・プラネタリウムは別途料金が必要.

(1) 展示内容

1. 絶滅してしまった生命:ティラノサウルス, トリケラトプス, プテラノドン, 三葉虫, アンモナイト, 始祖鳥などの化石ほか
2. 今生きている生命:チンパンジー, オランウータン, カバなどの骨格ほか
3. 動植物の標本:カブトガニ, 霊長類, 昆虫, 植物などの化石ほか
4. 生命起源の探求:小惑星探査機はやぶさ2のミッションほか
5. 恐竜体感:動き鳴くティラノサウルス, 乗れる!トリケラトプス, かまれる?!ティラノサウルスなどの模型

(2) 関連イベント

1. 開会式:7月18日(土) 9時30分～10時
2. 展示解説会:7月18日(土) 10時30分～, 13時30分～
3. 恐竜スタンプラリー:7月18日(土)～8月30日(日)
4. 全天周映画:「フライング モンスター」:7月18日(土)～8月30日(日) 12時50分～(45分), 別料金
「小さな世界はワンダーランド」:7月18日(土)～8月30日(日) 10時30分～, 15時10分～(45分), 別料金
5. ティラノサウルス愛称募集:応募:8月9日(日)まで, 発表:8月23日(日) 9時～

6. 恐竜ぬり絵・恐竜お絵かき：7月18日（土）～8月30日（日），自然史博物館
7. 特別限定メニュー「恐竜ランチプレート」：1日20食限定（有料），11時～，ライフパーク倉敷喫茶店
8. 恐竜関係図書紹介：7月18日（土）～8月30日（日），ライフパーク倉敷図書室，倉敷市内の全市立図書館
9. 特別展示「恐竜化石」：7月18日（土）～8月30日（日），自然史博物館 協力：岡山理科大学生物地球学科恐竜・古生物学コース



5. ミニ水族館の展示（敬称略）

（1）昆虫の水槽（追加分）

- 5月22日 クロゲンゴロウ・コガムシ・マツモムシ・アメンボの一種 脇本浩.
- 6月2日 コガムシ成虫・幼虫・カワニナ類・オタマジャクシ 小比賀草太.
- 6月30日 コオイムシ・コガムシ 脇本浩.
- 7月3日 コオイムシ・タイコウチ・マツモムシ・アメンボ科幼虫・ヒメガムシ 脇本浩.
- 7月18日 コオイムシ幼虫 植松蒼.
- 8月18日 ミズカマキリ 山本達也.
- 8月23日 コオイムシ 藤沢悦治.
- 10月14日 ガムシ・クロゲンゴロウ 千田裕優.
- 11月15日 タイコウチ・ヤンマ科幼虫・トンボ科幼虫 奥島雄一.
- 11月26日 オニヤンマ幼虫・ドジョウ・エビ類・カワニナ類 山本直輝・安田智子.

（2）植物（追加分）

- 10月21日 マツモ・セキショウモ・オオカナダモ・クロモ・エビモ・センニンモ 館員.

6. 生きた動植物の展示（敬称略）

（1）植物

- 1月5日～17日 春の七草の鉢植え 貝原千恵子氏.

（2）昆虫

- 9月30日～10月24日 スズムシ淡色型 井上真澄氏.
- 10月24日～11月30日 クビキリギスピンク色型 五反田英史.

7. 新着・収蔵資料の紹介

（1）地学

- 10月30日～3月31日 古生代の植物化石 館員.

（2）昆虫

- 継続（随時更新） 新着資料：館員ほか.

8. 第4展示室「植物の世界」自由展示の展示

- 3月3日～6月3日 『『タンポポ調査・西日本2015』実施中!!』 館員.
- 6月4日～7月16日 「岡山県のバラ科キイチゴ属」 館員.
- 7月17日～9月6日 「島の植物—利尻島・礼文島—」 館員.
- 9月8日～11月26日 「島の植物—屋久島・西表島—」 館員.
- 11月27日～2月28日 「干支（サル）にちなんだ植物」 館員.
- 3月1日～6月5日 「岡山県のタンポポ『タンポポ調査・西日本2015』の結果報告」 館員.

9. 常設展示の展示点数

- | | |
|-----------------|---------|
| 第1展示室「岡山県のなりたち」 | 約 270点 |
| 第2展示室「岡山県のいきもの」 | 約1,000点 |
| 第3展示室「昆虫の世界」 | 約9,200点 |
| 第4展示室「植物の世界」 | 約1,000点 |

10. 常設展示の改更

第3展示室「昆虫の世界」

「当館の昆虫コレクション」 随時更新.

「話題の虫」 スズムシ雌雄型，タデジマカミキリ，ハンミョウ，クマゼミ，ハリガネムシ，タイコウチ，マイマイカブリを紹介.

11. 自然情報掲示板の設置

1階「学習コーナー」に設置し，最新の自然の話題などを紹介している．随時更新.

12. 倉敷まちかど博物館

財団法人自治総合センターの「平成25年度コミュニティ助成事業」の助成を受けて，当館が所蔵する岩石・鉱物・化石・植物・昆虫・動物などの本物の標本を，移動可能な展示ユニット計60台に仕立てて，公共性の高い施設，または市民や観光客らが集う施設を対象として貸し出ししている．平成27年度新規貸出実績（継続含まず，更新含む）：述べ16施設，46台．設置先：倉敷市立中央図書館，倉敷市立水島図書館，倉敷市立児島図書館，倉敷市立船穂図書館，ライフパーク倉敷市民学習センター図書室，倉敷市琴浦公民館，倉敷市少年自然の家，倉敷市教育長室，倉敷市役所1・2階，倉敷駅前観光案内所，倉敷市観光休憩所，倉敷昆虫館，環境学習センター「アスエコ」.

13. ボランティアガイドの活動 (敬称略)

昆虫分野：藤沢悦治 延べ34回

II. 調査研究事業

1. 機関研究

(1) 岡山県下の自然に関する総合調査研究 (調査日)

[地学分野：武智泰史] 6月14日, 7月5日, 11月15日, 11月22日, 12月6日

[植物分野：狩山俊悟] 4月26日, 4月29日, 6月4日, 7日, 9日, 14日, 7月4日, 5日, 9月14日, 10月11日, 11月6日, 15日, 12月2日, 6日, 3月9日.

[昆虫分野：奥島雄一] 4月15日, 24日, 6月4日, 7日, 9日, 11日, 14日, 7月5日, 19日, 8月5日, 11月6日, 15日, 12月2日, 6日, 3月16日, 17日.

[動物分野：江田伸司] 4月23日, 26日, 5月31日, 6月4日, 7日, 9日, 14日, 28日, 7月5日, 20日, 8月5日, 11月6日, 15日, 12月2日, 3月27日.

(2) 倉敷市内の自然に関する総合調査研究 (調査日)

[植物分野：狩山俊悟] 4月8日, 5月4日, 23日, 6月3日, 23日, 7月15日, 8月5日, 9月13日, 26日, 11月10日, 3月17日.

[昆虫分野：奥島雄一] 4月11日, 5月21日, 7月9日, 15日, 23日, 29日, 30日, 31日, 8月4日, 6日, 7日, 16日, 9月4日, 13日, 10月28日.

[動物分野：江田伸司] 4月23日, 6月7日, 1月19日, 3月13日, 21日.

2. 分野別研究テーマ

(1) 地学：武智泰史

- ・地質鉱物の研究.

(2) 植物：狩山俊悟

- ・岡山県産植物の分類, 地理学的研究.
- ・宇野確雄植物コレクションの分類学的研究.
- ・「岡山県植物誌研究会」に対する研究支援.
- ・「タンポポ調査・西日本2015」への参加.
- ・岡山県の島の植物相調査.

(3) 昆虫：奥島雄一

- ・岡山県の昆虫調査.
- ・ジョウカイボン科 (コウチュウ目) の分類学的研究.
- ・自然史資料の収集と活用について.

(4) 動物：江田伸司

- ・岡山県の動物調査研究.

3. 依頼調査・研究

[植物：狩山俊悟]

- ・種松山野草園の植物調査 (依頼先：倉敷市環境政策課) 6月3日.

- ・おもつぼ湿原の植物相調査 (依頼先：新見市教育委員会) 6月22日.

- ・新見市大佐山の絶滅危惧植物調査 (依頼先：岡山県野生動物植物調査検討会植物部会) 9月14日.

- ・岡山市東区犬島の樹木調査 (依頼先：犬島再発見の会) 9月28日.

- ・倉敷市芸文館の樹木調査 (依頼先：倉敷市芸文館) 3月17日.

4. 研究業績などの公表

(1) 博物館講座「学芸員研究紹介」

「岡山県に産するグミ科の樹木とタンポポ」 演者：狩山俊悟 2月21日 37名.

「ブッポウソウ」 演者：江田伸司 3月12日 10名

「台湾産ジョウカイ最新事情」 演者：奥島雄一 3月20日 59名

(2) 当館より発行された刊行物

倉敷市立自然史博物館研究報告第31号, 3月25日発行 700部 (*は館外研究者)

狩山俊悟・地職 恵*・柴田加奈*・片岡博行*, 岡山県に産するキク科タンポポ属の分布と生育環境, pp. 1-18.

[ノート]

狩山俊悟, 岡山県植物誌資料(15) 岡山県のグミ科, pp. 19-33.

[短報]

松本吏樹郎*・松本舞子*, 岡山県におけるヒメウスバカゲロウの最近の記録 (アミメカゲロウ目, ウスバカゲロウ科), pp. 35-36.

鶴崎展巨*・奥島雄一, アマミサソリモドキの岡山県への移入例 (クモガタ綱, サソリモドキ目, サソリモドキ科), pp. 37-38.

奥島雄一, 岡山県で新たに採集された外国産カブトムシ2種 (コウチュウ目, コガネムシ科) pp. 39-40.

(3) 当館以外の刊行物への寄稿

武智泰史：地学担当 (5件)

赜鉄敏, 自然のおはなし. 山陽新聞. (4月19日)

六口島の花こう岩. 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (90) : 17. (9月1日)

陸に上がった魚類 肉鱈類, 自然のおはなし. 山陽新聞. (11月15日)

吉井川中流の自然、自然観察会の記録。しぜんしくらしき、(92) : 17. (3月1日)

高梁市・総社市の地質をめぐる、自然観察会の記録。しぜんしくらしき、(92) : 17. (3月1日)

狩山俊悟：植物担当 (56件)

第241回シダ観察会—瀬戸内市(旧邑久町)—(2015年2月7日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(280) : 2. (4月11日)

館内イベントの補助スタッフ募集。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(280) : 7. (4月11日)

「タンポポ調査西日本2015」実施中！。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(280) : 7-8. (4月11日)

ミニ展示「タンポポ調査・西日本2015」のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(280) : 8. (4月11日)

「タンポポ調査西日本2015」着々進行中！。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(281) : 11. (5月7日)

今年の夏山宿舎は、「展望抜群！双六岳」。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(281) : 12. 13. (5月7日)

第242回シダ観察会—倉敷市(旧真備町)—(2015年3月16日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(281) : 7. (5月7日)

岡山市東区犬島の海岸性植物。しぜんしくらしき、(93) : 12. (6月1日)

館内イベントの補助スタッフ募集。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(282) : 12. (6月13日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(282) : 5. 20150613 (6月13日)

第243回シダ観察会—真庭市(旧北房町)—(2015年4月19日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(282) : 6. (6月13日)

ガイドブック「岡山県の島の植物」を発行。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(283) : 11. (7月11日)

「タンポポ調査・西日本2015」タンポポ検討会がありました。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(283) : 11. (7月11日)

第244回シダ観察会—新見市(旧哲多町)—(2015年5月16日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(283) : 6. (7月11日)

「タンポポ調査・西日本2015」タンポポのデータ整理中。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(284) : 10-11. (8月8日)

第245回シダ観察会—奈義市—(2015年6月15日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(284) : 6. (8月8日)

岡山県の島の植物、自然のおはなし。山陽新聞(さん太タイムズ)。 (8月16日)

備前市大多府島の海岸性植物。しぜんしくらしき、(94) : 11. (9月1日)

真庭市南部のタンポポ。しぜんしくらしき、(94) : 8. (9月1日)

第246回シダ観察会—真庭市(旧落合町)—(2015年7月21日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(285) : 5. (9月12日)

第24回特別展「島の植物—岡山県の島巡り—」1万人目のお客様。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(285) : 9. (9月12日)

第24回特別展「島の植物—岡山県の島巡り—」後期展示が始まりました。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(285) : 9. (9月12日)

ミニ展示「島の植物—屋久島・西表島—」開催中。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(285) : 9. (9月12日)

「島巡り植物クイズ」がありました。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(285) : 9. (9月12日)

「標本の名前を調べる回」がありました。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(285) : 9-1. (9月12日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(286) : 3. (10月10日)

第247回シダ観察会—真庭市(旧落合町)—(2015年8月17日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(286) : 4. (10月10日)

「展示解説パート2」と「島巡り植物クイズ」がありました。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(286) : 8. (10月10日)

備前市日生総合市役所でミニ展示「島の植物—備前市の島巡り」。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(286) : 8. (10月10日)

コウボウムギ。倉敷の自然、(99) : 1-2. (10月31日)

身近な植物たち(2) シロバナタンポポ。倉敷の自然、(99) : 30. (10月31日)

第248回シダ観察会—鏡野町—(2015年9月19日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(287) : 5. (11月14日)

「島巡り植物クイズ4回目」がありました。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(287) : 8. (11月14日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(287) : 9. (11月14日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(288) : 4. (12月12日)

第249回シダ観察会—島根県隠岐郡隠岐の島町—(2015年10月24日~26日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(288) : 5. (12月12日)

ミニ展示「干支(申)にちなんだ植物」開催中。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(288) : 9. (12月12日)

倉敷市立自然史博物館研究報告の原稿を募集。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(288) : 9. (12月12日)

第250回シダ観察会—吉備中央町(旧加茂川町)—(2015年11月23日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(289) : 4. (1月9日)

スライド映写会「花の百名山を訪ねて2~斜里岳・アポイ岳・樽前山~」報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(289) : 8. (1月9日)

「タンポポ調査・西日本2015」情報(2015年1月)。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(289) : 8. (1月9日)

植物ボランティア募集。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース、(289) : 8. (1月9日)

干支にちなむ植物の名前, 花や葉 サルの顔, 体に似る, 自然のおはなし. 山陽新聞(さん太タイムズ). (1月17日)

第251回シダ観察会—岡山市北区(旧御津町)—(2015年12月7日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (290): 1. (2月13日)

「タンポポ調査・西日本2015」情報(2015年2月). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (290): 6. (2月13日)

神鍋山で観察した植物. しぜんしくらしき, (96): 15. (3月1日)

前島(瀬戸内市牛窓町牛窓)の海岸性植物. しぜんしくらしき, (96): 16. (3月1日)

真鍋島(笠岡市真鍋島)の海岸性植物. しぜんしくらしき, (96): 17. (3月1日)

職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (291): 3. (3月12日)

博物館講座「岡山県に産するグミ科の樹木とタンポポ—学芸員研究紹介—」報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (291): 8. (3月12日)

「タンポポ調査・西日本2015」情報(2015年3月). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (291): 8. (3月12日)

ミニ展示「『タンポポ調査・西日本2015』結果報告」. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (291): 8. (3月12日)

共著(狩山俊悟・地職恵・柴田加奈・片岡博行), 各府県別の調査報告 11)岡山県. タンポポ調査・西日本2015調査報告書(タンポポ調査・西日本実行委員会編), pp.104-107. (3月15日)

今年の干支サルにちなむ植物. きび野, (141): 5. (3月31日)

ヤナギイチゴ. 倉敷の自然, (100): 1-2. (3月31日)

身近な植物たち(3) キビシロタンポポ. 倉敷の自然, (100): 50. (3月31日)

奥島雄一: 昆虫担当 (71件)

共著: Satô, M., Y. Okushima, N. Takahashi, C.-L. Li, Y.-X. Yang and Y. Hsiao, Checklist of the Cantharidae of Taiwan (Coleoptera: Elateroidea). Collection and Research, 27: 43-69. (2014年12月: 前号追加)

共著: 奥島雄一・小橋理絵子・神田佐奈恵, 岡山県におけるヒラズゲンセイ(コウチュウ目, ツチハンミョウ科)の分布拡大と2013~2014年の記録. 中国昆虫, 松江, (28): 9-16. (2015年3月31日: 前号追加)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (280): 4. (4月11日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (280): 4-5. (4月11日)

「むしむし探検隊研究発表会&学芸員研究紹介—昆虫—」の報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (280): 7. (4月11日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (280): 8-9. (4月11日)

1年間をふり返って. KURAKON, (80): 436. (4月25日)

倉敷市立自然史博物館の催しもの案内. KURAKON, (80): 437-439. (4月25日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (281): 9. (5月7日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (281): 9. (5月7日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (281): 12. (5月7日)

「倉敷まちかど博物館」設置施設募集中!. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (281): 12. (5月7日)

ハンミョウ. 自然のおはなし, 85, 山陽新聞(さん太タイムズ), (47428): 12. (5月17日)

共著: Hsiao Y. and Y. Okushima, A new species of the genus *Lycocerus* (Coleoptera, Cantharidae) from Taiwan. Elytra, New Series, Tokyo, 5(1): 109-113. (5月25日)

甲虫の奇形5例. しぜんしくらしき, (93): 9-10. (6月1日)
オオカマキリがニホンアマガエルを捕食. しぜんしくらしき, (93): 10. (6月1日)

ゴマダラチョウの越冬幼虫の目覚め. しぜんしくらしき, (93): 11. (6月1日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (282): 8. (6月13日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (282): 8. (6月13日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (282): 12. (6月13日)

甲虫コレクションガイド1, 倉敷市立自然史博物館の甲虫コレクション. さやばねニューシリーズ, (18): 6-11. (6月30日)

共著: 奥島雄一・野嶋宏一, 岡山県におけるセスジジョウカイの記録. さやばねニューシリーズ, (18): 19. (6月30日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (283): 9. (6月11日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (283): 9. (7月11日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (283): 12. (7月11日)

「倉敷まちかど博物館」設置施設募集中!. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (283): 12-13. (7月11日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (283): 13. (7月11日)

水生昆虫募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (283): 13. (7月11日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (284): 8. (8月8日)

昆虫グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (284): 8. (8月8日)

- ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (284): 12. (8月8日)
- 共著: 奥島雄一・岩藤真美, 倉敷市でテントウハラボソコマユバチを発見. しぜんしくらしき, (94): 6. (9月1日)
- オオカマキリのふ化を観察. しぜんしくらしき, (94): 7. (9月1日)
- 室戸市でニホンカモシカを目撃. しぜんしくらしき, (94): 7. (9月1日)
- 砂川公園で春に見られた昆虫. しぜんしくらしき, (94): 8. (9月1日)
- 昆虫グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (285): 7. (9月12日)
- 共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (285): 7. (9月12日)
- ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (285): 10. (9月12日)
- 昆虫・動物ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (285): 10. (9月12日)
- 水生昆虫募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (285): 10. (9月12日)
- ハリガネムシ. 自然のおはなし, 89, 山陽新聞(さん太タイムズ), (47550): 12. (9月20日)
- 昆虫グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (286): 6. (10月10日)
- 共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (286): 6. (10月10日)
- 共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (287): 6. (11月14日)
- 昆虫グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (287): 6. (11月14日)
- 昆虫・動物ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (287): 8. (11月14日)
- ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (287): 8. (11月14日)
- 倉敷市立自然史博物館のおしらせ. KURAKON, 倉敷, (81): 442-443. (11月21日)
- 共著: Kojima, H., and Y. Okushima, Occurrence of *Themus kazuoi* (Coleoptera, Cantharidae) on Uke-jima Island, the Amami Islands, the Ryukyus, Japan. Elytra, New Series, 5 (2): 514. (11月25日)
- 共著: 奥島雄一・永幡嘉之, 直翅系昆虫2種の黄色変異個体. 月刊むし, (538): 36-37. (12月1日)
- 岡山県におけるヒラズゲンセイの追加記録. しぜんしくらしき, (95): 7. (12月1日)
- 蒜山盆地の昆虫. しぜんしくらしき, (95): 18. (12月1日)
- 共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (288): 7. (12月12日)
- 昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (288): 7. (12月12日)
- ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (288): 10. (12月12日)
- 共著: 奥島雄一・二橋亮・岩藤真美, アゲハ幼虫の黄色個体の記録. 月刊むし, (539): 61-62. (1月1日)
- 共著: Hsiao, Y., Y. Okushima, P.-S. Yang & C.-C. Ko, Taxonomic revision of the *Lycocerus hanatani* species group (Coleoptera, Cantharidae), with the description of new species from Taiwan. European Journal of Taxonomy, 170: 1-33. (1月5日)
- 共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (289): 6. (1月9日)
- 昆虫グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (289): 6. (1月9日)
- 昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (289): 8. (1月9日)
- 共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (290): 4. (2月12日)
- 昆虫グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (290): 4-5. (2月12日)
- マイマイカブリ. 自然のおはなし, 93, 山陽新聞(さん太タイムズ), (47700): 12. (2月21日)
- 共著: 奥島雄一・井上真澄, スズムシ淡色個体の記録. 月刊むし, (541): 53-54. (3月1日)
- 電車に乗ったジョウカイボン. みちるるべ, (52): 550. (3月1日)
- 真夏の倉敷の昆虫. しぜんしくらしき, (96): 15. (3月1日)
- 共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループのお誘いと活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (291): 6. (3月12日)
- 昆虫グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (291): 6. (3月12日)
- 水生昆虫募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (291): 8. (3月12日)
- 共著: 高桑正敏・中野一成・奥島雄一, 岡山県のセダカコブヤハズカミキリ相. すずむし, 倉敷, (151): 3-6. (3月31日)
- 共著: 奥島雄一・加藤学, オオスズメバチの巣とその居候者. すずむし, 倉敷, (151): 15-19. (3月31日)
- 江田伸司: 動物担当 (5件)**
- 共著: 笹野聡美・山田勝・江田伸司, 岡山県におけるジョウビタキの繁殖. 日本鳥学会誌, 64(1)91-94. (4月22日)
- アキラマイマイ. 自然のおはなし, 山陽新聞(6月21日)
- カワセミと出会うには. 自然のおはなし, 山陽新聞. (10月18日)
- コルリのさえずりを聞きながらお弁当を食べました. しぜんしくらしき, (95): 16. (12月1日)

メジロ 全国に分布する身近な鳥. 自然のおはなし, 山陽新聞.
(3月20日)

(4) 発表・講演

武智泰史: 地学担当 (1件)

共同 (五十公野裕也・中島和夫・武智泰史), 兵庫県生野鉾山産berryiteおよびcuprobismuthite homologous 鉾物について, 日本鉾物科学会2015年年会. (9月25~27日)

狩山俊悟: 植物担当 (1件)

共同 (鈴木武・木村進・狩山俊悟・小川誠・布谷知夫), タンポポ調査・西日本2015について, 日本植物分類学会第15回大会, 富山大学 (ポスター発表). (3月6~8日)

奥島雄一: 昆虫担当 (1件)

共同 (奥島雄一・加藤学), オオズメバチの巣とその居候者の採集. 倉敷昆虫同好会年末例会, しげい病院. (12月23日)

5. 査読

奥島雄一: 昆虫担当 (2件)

9月6日 ZooKeys, Bulgaria.

11月24日 ZooKeys, Bulgaria.

Ⅲ. 資料収集保管事業

1. 寄贈標本 (敬称略)

(1) 地学分野 (計約140点)

4月23日	岩石2点, 鉾物17点	19点	武智泰史
5月8日	化石2点, 鉾物1点	3点	岡本泰典
5月31日	貝化石	1点	新宅 正
6月17日	黒曜石 (北海道遠軽町白滝)		
		1点	吉田一郎
7月30日	化石 (岡山県奈義町柿)		
		約10点	田邊一恵
8月27日	化石 (岡山県奈義町柿)		
		約10点	田邊一恵
10月4日	鉾物 (日本産) (メキシコ産)		
		8点	清水千恵子
10月28日	鉾物・化石	約10点	弓削高四郎
10月28日	黒曜岩 (島根県隠岐の島町久見, 西村, 今津岸浜)	3点	狩山俊悟
10月30日	鉾物 (山口県下関市豊北町阿川鉾山)		
		1点	山本佳弘
11月3日	鉾物	約10点	清水千恵子
11月23日	貝化石, カニ化石 (岡山県奈義町柿)		
		約60点	田邊一恵
2月26日	化石 (岡山県倉敷市下津井~六口島間の海底)	1点	山口 薫
3月16日	教材用地学標本セット	3点	浜田健生

(2) 植物分野 (計4,791点)

4月3日	岡山県産植物標本	76点	溝手啓子
4月7日	菌類・藻類標本	8点	
			川崎医科大学自然科学教室
4月16日	ヒキノカサ	1点	木下延子
4月16日	吉備中央町産植物標本	4点	稲岡 勝
4月16日	ウシオハナツメクサ	1点	森下裕子
4月24日	フウロケマン	1点	木下延子

4月24日	ヤドリギ	1点	荒木武夫
4月24日	早島町産帰化植物標本	1点	貝原千恵子
5月9日	島根県松江市産植物標本	3点	稲神邦代
5月9日	オトメフウロ	1点	小橋理絵子
5月9日	赤磐市産植物標本	3点	小島裕子
5月10日	備前市産植物標本	2点	稲神邦代
5月10日	カントウタンポポ	1点	長谷川雅紀
5月10日	総社市産植物標本	12点	脇本 浩
5月12日	オランダフウロ	1点	稲神邦代
5月13日	メリケントキンソウ	1点	小橋理絵子
5月14日	岡山市産植物標本	3点	吉澤利忠
5月19日	岡山県産植物標本	47点	溝手啓子
5月19日	メリケントキンソウ	1点	小橋理絵子
5月22日	サワフタギ	1点	脇本 浩
5月24日	岡山県産植物標本	22点	片山 久
5月26日	岡山県産植物標本	99点	木下延子
5月26日	総社市産植物標本	7点	脇本 浩
5月27日	クワガタソウ	1点	稲岡 勝
6月4日	岡山県産植物標本	95点	木下延子
6月9日	岡山県産植物標本	45点	溝手啓子
6月14日	岡山県産植物標本	12点	裾分由美子
6月14日	愛媛県産植物標本	23点	稲神邦代
6月14日	岡山県産植物標本	33点	片山 久
6月15日	国内産植物標本	25点	田淵正和
6月18日	総社市産植物標本	6点	脇本 浩
6月18日	岡山県産植物標本	58点	木下延子
6月18日	赤磐市産植物標本	11点	田淵正和
7月7日	新見市産植物標本	6点	片山 久
7月7日	赤磐市産植物標本	9点	田淵正和
7月7日	岡山県産植物標本	24点	木下延子
7月7日	岡山県産植物標本	79点	溝手啓子
7月19日	岡山市産スゲ属植物標本	1点	山田 勝
7月19日	アカバナリリハコベ	1点	小橋理絵子

7月19日	ハンゴンソウ	1点	佐藤君代	12月12日	オトメフウロ	1点	小橋理絵子
7月19日	ヤナギバルレイラソウ	1点	吉澤利忠	12月15日	岡山県産グミ科植物標本	8点	狩山俊悟
7月21日	赤磐市産植物標本	36点	田淵正和	12月18日	岡山市産植物標本	46点	有岡美子
7月30日	奈良県吉野郡産植物標本	18点	溝手啓子	1月6日	岡山県産帰化植物標本	2点	小橋理絵子
8月1日	岡山県産植物標本	39点	木下延子	1月7日	岡山県産植物標本	7点	木下延子
8月2日	タカトウダイ	1点	稲岡 勝	1月7日	岡山県産植物標本	20点	裾分由美子
8月2日	ヒメイワダレソウ	3点	脇本 浩	1月7日	岡山県産植物標本	72点	溝手啓子
8月8日	岡山県産植物標本	83点	溝手啓子	1月20日	国内産植物標本	98点	稲若 都
8月11日	福岡県福岡市産植物標本	4点	斎藤修三	2月11日	岡山県産植物標本	24点	木下延子
8月14日	ヒメノヤガラ	1点	力石 泉	2月17日	赤磐市産植物標本	25点	田淵正和
8月15日	国内産植物標本	64点	木下延子	2月21日	国内産植物標本	58点	岡本泰典
8月16日	津山市産植物標本	3点	稲神邦代	3月1日	岡山県産シダ植物標本	75点	溝手啓子
8月17日	岡山県産植物標本	25点	田淵正和	3月2日	根状菌糸束	1点	高山敬三
8月19日	国内産植物標本	465点	高木幸徳	3月12日	国内産植物標本	3点	岡本泰典
8月20日	岡山県産植物標本	10点	多田正和	3月16日	国内産植物標本	1,418点	濱田健生
8月20日	宮崎県延岡市産植物標本	12点	米田美里	3月26日	赤磐市産植物標本	24点	片山 久
8月28日	国内産植物標本	36点	木下延子				
8月28日	国内産植物標本	44点	溝手啓子	(3) 昆虫分野 (計約29,340点)			
8月29日	岡山県産植物標本	86点	木下延子	4月7日	日本産昆虫類	約1,320点	
9月1日	岡山県産植物標本	11点	加藤 想				川崎医科大学自然科学教室
9月1日	岡山市産植物標本	10点	高橋紗央里	4月9日	岡山県産昆虫類	2点	木下延子
9月1日	ハンゴンソウ	1点	佐藤君代	4月11日	日本産昆虫類	13点	末長晴輝
9月1日	国内産植物標本	3点	山本義則	4月16日	日本産昆虫類	1,044点	山本耀子
9月1日	フサタヌキモ	2点	上野雄規	4月21日	岡山県産昆虫類	1点	守安 敦
9月2日	ダイオウシヨウ球果	1点	山崎法子	4月21日	日本産昆虫類	1点	奥島雄一
9月8日	岡山県産植物標本	86点	溝手啓子	4月24日	岡山県産昆虫類	1点	稲神邦代
9月12日	岡山県産植物標本	62点	岡本泰典	4月25日	岡山県産昆虫類	1点	野口諒介
9月15日	オオハシカグサ	3点	難波靖司	5月1日	日本産昆虫類	3点	江田一樹
9月19日	真庭市産植物標本	16点	田淵正和	5月6日	岡山県産昆虫類	1点	奥島万里
9月19日	国内産植物標本	46点	片山 久	5月9日	外国産昆虫類	22点	安田剛長
9月23日	オギノツメ	1点	佐々木良一	5月12日	日本産昆虫類	15,730点	近藤光宏
9月21日	マメガキ	1点	溝手啓子	5月19日	岡山県産昆虫類	1点	難波 涉
10月4日	岡山県産植物標本	93点	溝手啓子	5月28日	岡山県産昆虫類	1点	堀 幸子
10月4日	総社市産植物標本	17点	脇本 浩	5月28日	岡山県産昆虫類	2点	神田佐奈恵他
10月7日	国内産植物標本	62点	溝手啓子	5月28日	岡山県産昆虫類	1点	堀 幸子
10月10日	牛窓町産植物標本	22点	島岡浩恵	6月7日	岡山県産昆虫類	1点	木下延子
10月15日	国内産植物標本	58点	田淵正和	6月14日	岡山県産昆虫類	1点	北野廉侍
10月15日	岡山県産植物標本	83点	木下延子	6月26日	岡山県産昆虫類	1点	岩藤真美
10月18日	岡山県産植物標本	37点	木下延子	6月30日	岡山県産昆虫類	1点	難波稔明
10月21日	愛媛県産植物標本	39点	稲神邦代	7月3日	岡山県産昆虫類	1点	山本伸子
10月21日	岡山県産植物標本	3点	稲岡 勝	7月3日	岡山県産昆虫類	1点	堀 公典
10月22日	ヤマジノギク	1点	稲神邦代	7月4日	岡山県産昆虫類	1点	江田伸司
11月10日	岡山県産植物標本	164点	佐菜信也	7月4日	日本産昆虫類	2点	小寺三喜子
11月15日	赤磐市産植物標本	14点	片山 久	7月7日	岡山県産昆虫類	8点	松永智美
11月15日	国内産植物標本	91点	溝手啓子	7月10日	岡山県産昆虫類	1点	小林正樹
11月15日	国内産植物標本	150点	木下延子	7月10日	岡山県産昆虫類	1点	佐々木良一
11月25日	国内産植物標本	52点	田淵正和	7月16日	世界の昆虫類	10,394点	三熊久子
12月8日	岡山県産植物標本	25点	田淵正和	7月25日	岡山県産昆虫類	13点	道繁幸義
12月10日	岡山県産植物標本	24点	木下延子	8月6日	岡山県産昆虫類	1点	木下延子
12月12日	岡山県産植物標本	18点	片山 久	8月8日	岡山県産昆虫類	2点	高石 權
12月12日	岡山県産植物標本	55点	溝手啓子	8月25日	岡山県産昆虫類	1点	水川美歩

6月16, 17日	高知県室戸市室戸岬町ほか	345点
7月5日	真庭市蒜山上長田ほか	58点
7月19日	津山市小田中	32点
8月4日	倉敷市水江	2点
8月5日	総社市岡谷	4点
8月7日	倉敷市連島	3点
8月16日	倉敷市水江, 酒津	14点
9月13日	倉敷市加須山	8点
9月21日	福岡市東区箱崎	3点
11月6日	岡山市東区瀬戸町弓削	7点
11月15日	岡山市東区瀬戸町弓削	26点
12月2日	井原市美星町黒木	15点
12月6日	井原市美星町黒木	18点
3月16日	岡山市北区建部町品田	6点

(3) 動物分野 (無記名は江田伸司採集) 計13点

6月17日	高知県室戸市室津 (奥島雄一)	1点
10月14日	倉敷市中央 倉敷用水 (江田伸司・板谷昇紀)	12点

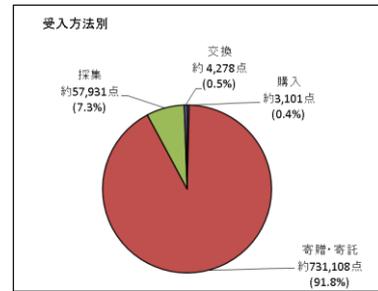
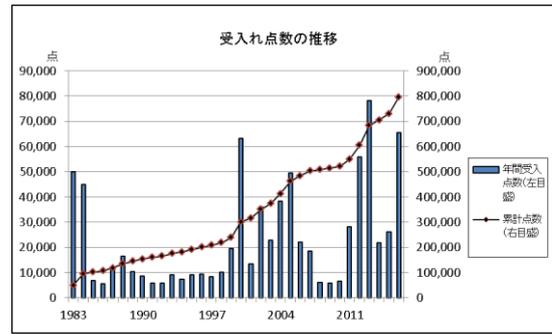
3. 交換標本

植物分野 (220点)

7月8日	国内産植物標本	220点	大本花明山植物園
------	---------	------	----------

4. 受入れ点数の推移と受入れ方法の内訳

年度	地学	動物	昆虫	植物	受入れ点数	累計点数
1983以前				50,000	50,000	50,000
1983	125	562	約 42,627	1,664	約 44,978	約 94,978
1984	67	約 3,558	約 1,554	1,530	約 6,709	約 101,687
1985	153	445	1,842	3,079	5,519	約 107,206
1986	約 110	約 3,679	2,166	約 5,299	約 11,254	約 118,460
1987	約 335	約 2,660	1,938	11,559	約 16,492	約 134,952
1988	6	約 2,448	約 3,886	4,145	約 10,485	約 145,437
1989	1,057	約 1,217	約 2,295	4,138	約 8,707	約 154,144
1990	5	約 1,192	484	4,226	約 5,907	約 160,051
1991	0	約 1,390	708	3,672	約 5,770	約 165,821
1992	約 19	約 822	4,486	3,759	約 9,086	約 174,907
1993	398	972	2,334	3,583	7,287	約 182,194
1994	145	703	約 4,891	3,367	約 9,106	約 191,300
1995	20	約 2,256	3,413	3,634	約 9,323	約 200,623
1996	45	36	約 1,883	6,284	約 8,248	約 208,871
1997	303	316	約 3,227	6,358	約 10,204	約 219,075
1998	763	約 443	約 9,281	8,945	約 19,432	約 238,507
1999	25	約 298	36,051	26,852	約 63,226	約 301,733
2000	40	16	1,062	12,398	13,516	約 315,249
2001	27	約 1,833	約 21,630	約 12,496	約 35,986	約 351,235
2002	約 1,015	約 442	約 13,385	8,020	約 22,862	約 374,097
2003	11	21	約 31,676	6,662	約 38,370	約 412,467
2004	約 95	165	約 43,298	6,004	約 49,562	約 462,029
2005	33	889	約 13,861	約 7,224	約 22,007	約 484,036
2006	18	約 840	約 13,874	3,652	約 18,384	約 502,420
2007	約 216	98	約 1,393	4,431	約 6,138	約 508,558
2008	58	約 542	839	4,484	約 5,923	約 514,481
2009	37	206	約 3,230	3,183	約 6,656	約 521,137
2010	約 1,008	72	約 16,635	10,346	約 28,061	約 549,198
2011	69	269	約 46,371	9,032	約 55,741	約 604,939
2012	361	約 3,123	約 63,907	約 10,801	約 78,192	約 683,131
2013	61	約 945	約 17,421	3,305	約 21,732	約 704,863
2014	約 869	約 999	約 15,070	約 9,062	約 26,000	約 730,863
2015	140	約 30,013	約 30,068	5,334	約 65,555	約 796,418
合計	約 7,634	約 63,470	約 456,786	約 268,528	約 796,418	



5. 二次資料

(1) 寄贈者・交換先 (敬称略, 入力完了分のみ)

[個人] 稻神邦代, 岩田康幸, 岡本泰典, 奥島雄一, 小島裕子, 清水千恵子, 新宅正, 内藤一郎, 永井一哉, 中田大海, 難波稔明, 長谷川富喜恵, 藤井伸二

[機関・団体] ひがし大雪自然館, むかわ町立穂別博物館, 旭川市博物館科学館, 歌と植物を語る会, 釧路市立博物館, 根室市歴史と自然の資料館, 三笠市立博物館, 斜里町立知床博物館, 小樽市総合博物館, 沼田町化石館, 帯広百年記念館, 苫小牧市博物館, 苫小牧市美術館, 美幌博物館, 美幌博物館・北海道淡水魚保護ネットワーク, 北海道開拓記念館, 北海道教育大学附属図書館, 北海道大学大学院水産科学研究科, 北海道大学農学部, 弘前大学白神自然環境研究所, 青森県立郷土館, 岩手県立博物館, 盛岡市子ども科学館, 宮城県伊沼・内沼環境保全財団, 財団法人斎藤報恩会, 秋田県立博物館, 秋田大学国際資源学部附属鉱業博物館, 山形大学附属図書館, 米沢市上杉博物館, 郡山市ふれあい科学館スペースパーク, ミュージアムパーク茨城県自然博物館, 森林総合研究所, 筑波大学生命環境科学研究科地球進化科学専攻, 農業環境技術研究所, 栃木県植物研究会, 栃木県立博物館, 那須塩原市那須野が原博物館, 那須平成の森フィールドセンター, ぐんま昆虫の森, 群馬県立ぐんま昆虫の森, 群馬県立自然史博物館, 埼玉県立自然の博物館, 埼玉県立川の博物館, 川口市立科学館, 我孫子市鳥の博物館, 山階鳥類研究所, 市原植物研究会, 市立市川自然博物館, 千葉県立中央博物館, 千葉県立中央博物館分館海の博物館, 千葉県立中央博物館房総の山のフィールドミュージアム, 東レ科学振興会, TTS昆虫図書, ジーグレイブ株式会社, プテロ事務局, 愛文社, 愛文社書店, NHKプロモーション, 奥武蔵研究会, 科学技術振興機構, 環境事業団, 国立科学博物館, 国立科学博物館附属自然教育園, 国立極地研究所, 今人社, 樹石社, 世界自然保護基金日本委員会, 世界文化社, 誠文堂新光社, 全国科学博物館協議会, 全国林業改良普及協会, 倉敷市立中央図書館, 地学団体研究会, 朝日新聞社, 東京大学総合研究博物館, 日本チ

ヨウ類保全協会, 日本ユネスコ協会連盟, 日本家屋害虫学会, 日本科学協会, 日本鯨類研究所, 日本自然科学写真協会, 日本自然保護協会, 日本植物調節剤研究協会, 日本鳥類保護連盟, 日本博物館協会, 日本文化財保護協会, 日本放送出版協会, 日本野鳥の会, 乃村工藝社, 八坂書房, 府中市郷土の森博物館, 福音館書店, 文化環境研究所, 牧野植物同好会会誌, 目黒寄生虫館, 横須賀市自然博物館・横須賀市人文博物館, 神奈川県昆虫談話会, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 東海大学理学部, 日本大学生物資源科学部博物館, 平塚市博物館, 環境省自然環境局生物多様性センター, 茅野市八ヶ岳総合博物館, 信州大学農学部, 大町山岳博物館, 長野県立博物館, 長野市立博物館, 飯田市美術博物館, 長岡市立科学博物館, 富山県中央植物園, 富山市科学博物館, のと海洋ふれあいセンター, 石川県ふれあい昆虫館, 石川県白山自然センター, 石川県白山自然保護センター, 石川県立自然史資料館, 福井県自然保護センター, 福井県立恐竜博物館, 福井市自然史博物館, 岐阜県立博物館, 自然共生研究センター, 瑞浪市化石博物館, 慈斎研究会, NPO静岡県自然史博物館ネットワーク, 遠州自然研究会, 沼津市歴史民俗資料館, 静岡県自然保護協会, 東海大学社会教育センター, 熱川バナナ・ワニ園, 浜松植物同好会, 愛知県植物誌調査会, 豊橋市自然史博物館, 豊田市矢作川研究所, 名古屋科学館, 名古屋市環境局なごや生物多様性センター, 三重シダの会, 三重県総合博物館, 鳥羽水族館, 滋賀県立琵琶湖博物館, みねはな会, 関西菌類談話会, 亀岡植物誌研究会, 京都植物同好会, 京都大学フィールド科学教育研究センター, 京都府自然環境保全課, 日本地学研究会, JT生命誌研究館, きしわだ自然資料館, 関西自然保護機構, 大阪府営箕面公園昆虫館, 財団法人伊丹市公園緑化協会伊丹市昆虫館, 自然環境研究所, 神戸市立須磨海浜水族園, 水草研究会, 姫路科学館, 姫路市立水族館, 兵庫県植物誌研究会, 兵庫県立人と自然の博物館, あやめ池遊園地自然博物館, 橿原市昆虫館, 近畿植物同好会, 奈良のシダの会, 和歌山市立博物館, 鳥取県立博物館, 鳥取昆虫同好会, 日本鱗翅学会中国支部, 氷ノ山自然ふれあい館響の森, (財)三瓶フィールドミュージアム財団, 財団法人ホシザキグリーン財団, 山陰むしの会, 島根県環境生活部自然環境課, 島根県立三瓶自然館, 島根県立宍道湖自然館, 島根県立宍道湖自然館ゴビウス, かもがた町家管理組合, 中海水鳥国際交流基金財団, 岡山の自然を守る会, 岡山コケの会, 岡山県, 岡山県環境保全事業団, 岡山県郷土文化財団, 岡山県古代吉備文化財センター, 岡山県自然保護センター, 岡山県水産試験場, 岡山県生涯学習センター, 岡山県天神山文化プラザ, 岡山県農林水産センター, 岡山県博物館協議会, 岡山県立博物館, 岡山県立美術館, 岡山市, 岡山市デジタルミュージアム, 岡山大学資源植物科学研究所, 岡山大学文学部, 岡山淡水魚研究会, 岡山理科大学自然科学研究所, 岡山理科大学自然植物園, 株式会社林原, 吉備中央町, 高梁川流域連盟, 財団法人大原美術館, 瀬戸内むしの会, 清心女子高等学校, 浅口市寄島町アッケンソウを守る会, 倉敷昆虫館, 倉敷昆虫同好会, 倉敷市教育委員会, 倉敷市市史編さん室, 倉敷市立自然史博物館友の会, 中庄の歴史を語り継ぐ会, 山手村教育委員会, 日本甲虫学会第5回大会事務局, 日本博物館協会中国支部, 日本野鳥の会岡山県支部, 半田山植物園, 備前市教育委員会, ひろしま自然の会, 広島市植物公園, 広島大学総合博物館, 庄原市立比和自然科学博物館, 庄原市

立比和町立自然科学博物館, 比和町立科学博物館, 比和町立自然科学博物館, 山口県植物研究会, 山口県立山口博物館, 秋吉台科学博物館, 萩博物館, 美祢市歴史民俗資料館, 防府市青少年科学館, 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館, 徳島県立博物館, 香川植物研究会, 香川大学教育学部生物学教室, 愛媛県総合科学博物館, 愛媛植物研究会, 日本昆虫分類学会, 面河山岳博物館, 高知県越知町立横倉自然の森博物館, 高知県牧野記念財団, 高知大学海洋コア総合研究センター, 森林総合研究所四国支所, 九州大学総合研究博物館, 九州大学農学部, 農林水産省門司植物防疫所, 福岡植物誌編纂委員会, 北九州シダの会, 北九州市立自然史・歴史博物館, 北九州市立自然史博物館, 佐賀自然史研究会, 熊本市立熊本博物館, 天草市立御所浦白垂紀資料館, 宮崎県総合博物館, 宮崎県大学農学部附属農業博物館, 鹿児島県立博物館, 鹿児島植物同好会, 鹿児島大学総合研究博物館, 日本シダの会九州支部, Thailand Natural History Museum, Deutsches Entomologisches Institut, Natural History Museum Basel,

(2) 寄贈 (入力完了のみ)

単行書 167冊
雑誌 903冊

(3) 交換 (入力完了のみ)

単行書 57冊
雑誌 369冊

(4) 購入

[備品購入費] (単価3万円以上)

単行書	4冊	125,080円
[消耗品費]		
単行書	56冊	143,569円
雑誌	66冊	84,650円

6. 登録済み資料点数 (平成28年3月31日現在)

(1) 地学	計6,771点 (内27年度429点)
鉱物	2,042点 (内27年度56点)
岩石	1,546点 (内27年度4点)
化石	3,183点 (内27年度369点)
(2) 植物	計217,586点 (内27年度6,601点)
維管束植物	217,586点 (内27年度6,601点)
(3) 昆虫	計191,354点 (内27年度5,158点)
日本産昆虫類	153,595点 (内27年度5,084点)
外国産昆虫類	37,759点 (内27年度74点)
(4) 動物	計27,355点 (内27年度44点)
無脊椎動物	11,732点 (内27年度8点)
哺乳類	79点 (内27年度0点)
鳥類	161点 (内27年度4点)
両生類・爬虫類	368点 (内27年度1点)
魚類	14,928点 (内27年度31点)

その他	67点 (内27年度 1点)
(5) 二次資料	
図書	11, 532冊 (内27年度 276点)
逐次刊行物	33, 076冊 (内27年度1, 449点)

7. 標本整理ボランティアの活動

(1) 植物分野 (敬称略)

標本マウント・データ入力: 入江和喜, 島岡浩恵, 上杉直美, 難波知佳子, 川上節子, 山崎博子, 松田恵子, 若林保子, 高林民雄, 大江宏, 武田明子, 山本未来. 延べ179回

タンポポ調査データ処理: 入江和喜, 島岡浩恵, 鎌田, 金澤. 延べ58回

(2) 昆虫分野 (敬称略)

大森齊, 岡野貴司, 佐々木良一, 高柳有美, 宮原康則, 安田剛長, むしむし探検隊. 延べ216回

(3) 動物分野 (敬称略)

山崎法子. 延べ61回

(4) 脊椎動物グループ (敬称略)

安達由莉, 家島彩花, 岩井賢一, 上田彩乃, 大山高弘, 大山達仁, 大山望実, 岡夏未, 奥島万葉, 奥島万里, 奥島雄一, 加藤彬, 加藤直樹, 木越竜平, 木村光希, 榎田楓, 久山明穂, 小池麻美, 越山洋三, 小橋理絵子, 頃末敏秀, 坂本明弘, 鷹取浩平, 田中康敬, 富田祥吾, 内藤一郎, 中藤駿, 中原清江, 中村悠人, 原田愛, 秀島美奈, 森岡由紀, 山崎法子, 山田瑞希, 山本未来, 吉村雅子. 延べ184回

事業の概要: 駆除個体の譲り受けと事故個体の拾得により, ボランティア主導で動物標本の作製と活用に取り組み, スキルアップを目指す. 作製した標本は博物館資料として恒久的な管理のもとで展示・普及活動で活用し, 博物館活動の輪を一般市民に広げる.

8. 博物館のお宝探検ツアー

標本収蔵庫の貴重なお宝見学ガイド (予約制).

- (1) 植物 10回
- (2) 昆虫 35回

9. 館外者による収蔵資料の利用 (ボランティア活動・お宝探検ツアー除く)

- (1) 地学 0件
- (2) 植物 35件
- (3) 昆虫 61件
- (4) 動物 6件
- (5) 二次資料 4件

10. 収蔵資料を活用した業績 (使用後, 当館へ寄贈されたものも含む)

- (1) 植物分野 (6件)

狩山俊悟, 岡山市東区犬島の海岸性植物, しぜんしくらしき, (93): 13. (6月1日)

狩山俊悟, 備前市大多府島の海岸性植物, しぜんしくらしき, (94): 11. (9月1日)

小林禧樹・丸岡道行・黒崎史平, 兵庫県瀬戸内地域の岩山に残存するトサオトギリ (オトギリソウ科) の分布特性と生育環境. 植物地理・分類研究, 63(1): 17-24. (9月1日)

狩山俊悟, コウボウムギ, 倉敷の自然, (99): 1-2. (10月31日)

狩山俊悟・地職 恵・柴田加奈・片岡博行, 岡山県に産するキク科タンポポ属の分布と生育環境. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (31): 1-18. (3月25日)

狩山俊悟, 岡山県植物誌資料(15) 岡山県のグミ科. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (31): 19-33. (3月25日)

(2) 昆虫分野 (21件)

Satō, M., Y. Okushima, N. Takahashi, C.-L. Li, Y.-X. Yang and Y. Hsiao, Checklist of the Cantharidae of Taiwan (Coleoptera: Elateroidea). Collection and Research, 27: 43-69. (2014年12月: 前号追加)

Kawakami, Y., K. Yamazaki and K. Ohashi, Increase in dark morphs and decrease in size during a range extension of *Cheilomenes sexmaculata* (Coleoptera: Coccinellidae). Eur. J. Entomol., 112(2): 289-294. (2015年1月22日: 前号追加)

奥島雄一・小橋理絵子・神田佐奈恵, 岡山県におけるヒラズゲンセイ (コウチュウ目, ツチハンミョウ科) の分布拡大と2013~2014年の記録. 中国昆虫, 松江, (28): 9-16. (2015年3月31日: 前号追加)

Hsiao, Y. and Y. Okushima, A new species of the genus *Lycocerus* (Coleoptera, Cantharidae) from Taiwan. Elytra, Tokyo, New Series, 5(1): 109-113. (5月25日)

奥島雄一, 甲虫の奇形5例. しぜんしくらしき, (93): 9-10. (6月1日)

奥島雄一, 甲虫コレクションガイド1, 倉敷市立自然史博物館の甲虫コレクション. さやばねニューシリーズ, (18): 6-11. (6月30日)

奥島雄一・野嶋宏一, 岡山県におけるセスジジョウカイの記録. さやばねニューシリーズ, (18): 19. (6月30日)

奥島雄一・岩藤真美, 倉敷市でテントウハラボソコマユバチを発見. しぜんしくらしき, (94): 6. (9月1日)

奥島雄一, 砂川公園で春に見られた昆虫. しぜんしくらしき, (94): 8. (9月1日)

伊藤珠実, 香川県丸亀市牛島でベニイトトンボを採集. 月刊むし, 東京, (536): 60-61. (10月1日)

近藤光宏, 岡山県産を中心としたサシガメ類の記録. しぜんしくらしき, (95): 2-4. (12月1日)

奥島雄一, 岡山県におけるヒラズゲンセイの追加記録. しぜんしくらしき, (95): 7. (12月1日)

奥島雄一, 蒜山盆地の昆虫. しぜんしくらしき, (95): 18. (12月1日)

奥島雄一・二橋亮・岩藤真美, アゲハ幼虫の黄色個体の記録. 月刊むし, (539): 61-62. (1月1日)

Hsiao, Y., Y. Okushima, P.-S. Yang & C.-C. Ko, Taxonomic revision of the *Lycocerus hanatani* species group (Coleoptera, Cantharidae), with the description of new species from Taiwan. European Journal of Taxonomy, 170: 1-33. (1月5日)

奥島雄一・井上真澄, スズムシ淡色個体の記録. 月刊むし, (541): 53-54. (3月1日)

奥島雄一, 電車に乗ったジョウカイボン. みちしるべ, (52): 550. (3月1日)

奥島雄一, 真夏の倉敷の昆虫. しぜんしくらしき, (96): 15. (3月1日)

奥島雄一, 岡山県で新たに採集された外国産カブトムシ2種(コウチュウ目, コガネムシ科). 倉敷市立自然史博物館研究報告, (31): 39-40. (3月25日)

高桑正敏・中野一成・奥島雄一, 岡山県のセダカコブヤハズカミキリ相. すずむし, 倉敷, (151): 3-6. (3月31日)

奥島雄一・加藤学, オオスズメバチの巣とその居候者. すずむし, 倉敷, (151): 15-19. (3月31日)

(3) 動物分野 (1件)

鶴崎展巨・奥島雄一, アマミサソリモドキの岡山県への移入例(クモガタ綱, サソリモドキ目, サソリモドキ科). 倉敷市立自然史博物館研究報告, (31): 37-38. (3月25日)

11. 収蔵庫の充実

植物標本庫1台.

12. 収蔵庫の燻蒸

場所: 第一収蔵庫 (使用薬剤: エキヒュームS)

期間: 6月21日~23日 (臨時休館日: 6月23日)

IV. 教育普及事業

1. 自然観察会

4月11日 第254回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2015年春」倉敷市寿町 倉敷みらい公園, 54名

4月29日 第255回自然観察会「クシバタンポポを探そう」真庭市高田山上外, 32名

6月7日 第256回自然観察会「大多府島の植物探検」備前市日生町大多府島, 32名

6月7日 第257回自然観察会「驚異の新種アキラマイマイと姉妹種シメクチマイマイを探そう」倉敷市鶴形山外, 31名

6月14日 第258回自然観察会「おかやま自然探訪45」鏡野町岡山県立森林公園, 38名

7月5日 第259回自然観察会「おかやま自然探訪46」真庭市蒜山, 37名

7月20日 第260回自然観察会「ブッポウソウ巣立ち観察会」吉備中央町, 20名

8月8日 第261回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2015夏&セミのぬけがら調査」倉敷市寿町 倉敷みらい公園, 87名

8月16日 第262回自然観察会「夏だ! 昆虫採集」倉敷市水江, 174名

9月13日 第263回自然観察会「ミズアオイ観察会」倉敷市加須山, 41名

9月27日 第264回自然観察会「前島の植物探検」笠岡市前島, 34名

10月11日 第265回自然観察会「真鍋島の植物探検」笠岡市真鍋島, 46名

11月14日 第266回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2015年秋」倉敷市寿町 倉敷みらい公園, 43名

11月15日 第267回自然観察会「おかやま自然探訪47」岡山市東区瀬戸町, 29名

11月22日 第268回自然観察会「地学観察会」高梁市外, 21名

12月6日 第269回自然観察会「おかやま自然探訪48」井原市美星町, 52名

2月13日 第270回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2016年冬」倉敷市寿町 倉敷みらい公園, 36名

2. 博物館講座

7月18日 「昆虫の採集と標本作り」 52名

7月20日 「植物の採集方法と標本作り」 42名

12月5日 「色鉛筆で昆虫を描こう」 30名

1月17日 「林原コレクションについて」 15名

2月21日 「学芸員研究紹介—岡山県に産するグミ科の樹木とタンポポ」 37名

3月12日 「学芸員研究紹介—動物—」 10名

3月20日 「学芸員研究紹介—昆虫—」 59名



[7月18日 「昆虫の採集と標本作り」]

3. 標本の名前を調べる会

8月23日 地学・植物・昆虫・動物 84名

4. 植物教室

5月10日「探鳥コースの樹木をみる会」倉敷市向山 34名

9月26日「公園の樹木をみる会」倉敷市船穂町船穂 13名

5. 動物研究会

5月31日「第5回魚類調査」浅口市金光町八重 44名

6. むしむし探検隊

隊長：奥島雄一（館員）

副隊長：大森斉，岡野貴司，中野一成，加藤学，末長晴輝

カメラマン：越山洋三・藤本徹哉

アシスタント：神田佐奈恵（館員）

参加者：延べ181名

隊員（小5～高3）： 14名

5月10日 オリエンテーション 36名

6月7日 第1回探検 笠岡市北木島 19名

7月19日 第2回探検 津山市小田中 18名

7月18日～9月13日 博物館ボランティア活動 延べ31名
(各自1日以上)

10月1日～11月8日 「しぜんしくらしき賞」作品応募 13名

11月3日 自然史博物館まつり参加 18名

3月20日 研究発表会 59名

7. 手作り教室

毎月第2日曜日 延べ247名

8. パオちゃんとクイズで遊ぼう

4月12日，5月10日，6月21日，7月12日，8月30日，9月13日，10月18日，11月22日，12月23日，1月10日，2月21日，3月27日 延べ179名

9. 折り紙教室

毎月第4日曜日 延べ310名

10. スライド映写会

12月12日 「花の百名山を訪ねて2～斜里岳・アポイ岳・樽前山～」 34名

11. 昆虫標本作り体験教室

希望者（事前予約）を対象とした昆虫標本作り

4月1日 1名，4月12日 1名，5月23日 2名

7月18日 7名，7月19日 6名，8月15日 7名

8月16日 7名，8月28日 5名，8月29日 5名

1月6日 1名，2月20日 5名。

(7・8月は夏休みのワークショップ人数を含む)

12. 11月3日は自然史博物館まつり

日時：11月3日（火・祝）

時間：8時45分～16時

会場：倉敷市立自然史博物館，くすのき広場

主催：倉敷市立自然史博物館

共催：倉敷市立自然史博物館友の会

後援：(社)倉敷観光コンベンションビューロー

協力：倉敷市環境政策課，倉敷環境学習センター，倉敷芸術科学大学，岡山理科大学，岡山理科大学自然を学ぶ会NSS，倉敷昆虫館，重井薬用植物園，岡山クワガタ研究会，(株)ニューロンサニター

[イベント]

開会式：8時45分～9時

どんぐりごままわし選手権：9時～15時30分

いもむしランド：9時～16時

スズメバチの巣解体ショー：10時30分～，14時30分～

クイズラリー：9時～16時

出前倉敷環境学習センター：9時～16時

化石さがし：11時～12時，15時～16時

むしむし探検隊と行くお宝探検&標本体験ツアー：9時～15時（毎時0分）

手作り教室（ゆらゆらトンボ）：10時～12時

手作り教室（がりがりトンボ，ツル）：14時～16時

ミュージアムバザー：9時～16時

お宝探検ツアー：植物11時30分～，地学13時30分～，動物14時30分～

喫茶コーナー：9時30分～16時

岡山理科大学 ホネホネ鑑定団：9時～16時

缶バッジ作り：10時～15時30分

あそぼう！みんなの動物ラボ：9時～16時

出前倉敷昆虫館・出前重井薬用植物園：9時～15時30分

岡山理科大学自然を学ぶ会NSS 田んぼってなあに？めざせ田んぼマスター：9時～16時

パオ&ナウママと記念撮影：10時～12時

ヘラクレスドーム：9時～16時

折り紙コーナー：9時～16時

[参加者数]

10,060名（参加者満足度：99%）



[11月3日は自然史博物館まつり]

13. 出版物

[今月の話題]

No. 377 4月「ヤイロチョウ」江田伸司

No. 378 5月「岡山県の島の砂浜に生える植物」狩山俊悟

No. 379 6月「板皮類と棘魚類」武智泰史

- No. 380 7月「ジョウビタキ」江田伸司
- No. 381 8月「クマゼミの一生」奥島雄一
- No. 382 9月「岡山県の島の絶滅植物」狩山俊悟
- No. 383 10月「陸に上がった魚類(肉鱈類)」武智泰史
- No. 384 11月「アオジ」江田伸司
- No. 385 12月「タイコウチ」奥島雄一
- No. 386 1月「干支(サル)にちなんだ植物」狩山俊悟
- No. 387 2月「古生代の陸上植物」武智泰史
- No. 376 3月「クロツグミ」江田伸司

14. レファレンス

質問, 同定依頼, 研究協力, 原稿校閲, マスコミ取材等の対応

- (1) 地学 118件
 - (2) 植物 320件
 - (3) 昆虫 484件
 - (4) 動物 166件
 - (5) その他 8件
- 計1,096件

15. 学校園等見学ガイダンス

小学校45校, 中学校21校, 高校2校, 大学4校

16. 博物館実習生等の受け入れ

- (1) 博物館実習
 - 総合分野: 8月18~23日 高橋紗央里(岡山大学), 加藤想(岡山大学), 米田美里(九州保健福祉大学), 多田正和(岡山理科大学).
- (2) 博物館見学実習(当館職員が対応したもの)
 - 5月9日 くらしき作陽大学 7名
 - 6月20日 岡山大学理学部 32名
 - 6月21日 岡山理科大学 25名
 - 9月18日 岡山商科大学 5名
 - 10月24日 岡山大学文学部 38名
 - 2月28日 福山市立大学 51名
- (3) インターンシップ
 - 昆虫・脊椎動物標本分野: 三宅良実(山陽学園大学) 8月27~30日, 9月1~3日, (7日間). 徳松笑里(岡山理科大学) 8月16, 18~19, 21, 23日, 9月12, 13日(7日間).



[インターンシップの受け入れ]

- (4) 小中高校生の実習(総合・環境学習, 職場体験等)

[職場体験]

- 5月13日~15日 倉敷市立新田中学校 2名
- 7月6日~9日 倉敷市立水島中学校 1名
- 7月8日~10日 倉敷市立真備東中学校 1名
- 9月15日~17日 倉敷市立西中学校 2名
- 9月15日~17日 倉敷市立東陽中学校 1名
- 10月14日~16日 倉敷市立東中学校 1名
- 10月20日~23日 早島町立早島中学校 3名
- 11月17日~20日 倉敷市立福田南中学校 3名
- 11月18日~20日 倉敷市立南中学校 2名
- 12月8日~10日 倉敷市立福田中学校 1名
- 12月12日 岡山市立操南中学校 4名
- 2月10・12・16日 岡山県立倉敷天城中学校 4名

[総合的な学習]

- 11月25日 岡山県立倉敷古城池高等学校 23名
- 12月15日 岡山県立倉敷南高等学校 4名

- (5) 大学生の訪問(博物館実習を除く)

- 12月23日 倉敷芸術科学大学 2名
- 3月22日 ノートルダム清心中学校 103名

17. 講師派遣(「出前講座」を含む)

- (1) 狩山俊悟: 植物担当(22回)
 - 4月7日 「市民登山学校4月定例講座『植物について』」, 高松市創造都市推進局文化・観光・スポーツ部スポーツ振興課.
 - 4月26日 「第464回自然観察会『春の砂川公園』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.
 - 5月3日 「新緑ウォーク in 草間台」, 草間台エコミュージアム推進協議会.
 - 5月4日 「第466回自然観察会『高梁川河口の干潟』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.
 - 5月9日 「博物館見学実習」, くらしき作陽大学.
 - 5月17日 「第467回自然観察会『六口島の植物探検』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.
 - 5月23日 「平成27年度鷺羽山地区パークボランティア研修会『鷺羽山周辺樹木の観察会』」, 環境省中国四国地方環境事務所.
 - 6月17日 「出前講座/倉敷市立自然史博物館について」, 倉敷芸術科学大学.
 - 6月23日 「出前講座/身近な野生植物の観察やお話(水島緑地福田公園の樹木観察)」, 倉敷市公園緑地課.
 - 7月4日 「第473回自然観察会『第20回シダの世界』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.
 - 7月15日 「出前講座/身近な野生植物の観察とお話」, 倉敷市立短期大学.
 - 9月6日 「第479回自然観察会『神鍋山バス観察会』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.
 - 9月18日 「博物館見学実習」, 岡山商科大学.
 - 11月10日 「出前講座/身近な野生植物の観察やお話」, ノートルダム清心女子高等学校.
 - 11月13日 「倉敷市立自然史博物館標本救済活動への取り組み」, 岡山県教育庁文化財課.

11月25日 「職場体験学習(施設見学・研究内容について)」, 岡山県立倉敷古城池高等学校.

11月28日 「平成27年度鷺羽山地区パークボランティア研修会『鷺羽山周辺樹木の観察会』, 環境省中国四国地方環境事務所.

12月5日 「出前講座/身近な野生植物の観察やお話」, 唐琴第4長寿会.

12月15日 「職場訪問」, 岡山県立倉敷南高等学校.

1月31日 「第488回自然観察会『犬島の自然』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.

2月20日 「ワークショップ『学芸員お勤めの採集・観察用具と標本作り』」, 西日本自然史系博物館ネットワーク.

3月29日 「特別企画『ミズアオイの種まき会』」, 倉敷市立自然史博物館友の会.

(2) 奥島雄一: 昆虫担当 (9回)

7月15日 「出前講座/どこでも昆虫採集」 倉敷市立短期大学保育学科 48名.

7月23日 「出前講座/どこでも昆虫採集」 郷内児童クラブ 70名.

7月29日 「出前講座/どこでも昆虫採集」 味っ子クラブ 45名.

7月30日 「出前講座/どこでも昆虫採集」 四福小児童クラブ 60名.

7月31日 「出前講座/どこでも昆虫採集」 大高小学校学校支援ボランティア 40名

8月5日 「夏休み自然観察会」 総社市山手公民館岡谷分館・岡谷地区子供会 30名

8月6日 「出前講座/どこでも昆虫採集」 鴻の巣クラブ 80名

8月7日 「出前講座/どこでも昆虫採集」 倉敷市水島会館 30名

9月4日 「実施指導(虫取り)及び昆虫の話」 浅口市立鴨方東幼稚園 75名.

(3) 江田伸司: 動物担当 (1回)

1月19日 「野鳥観察」 ノートルダム清心女子高等学校 SSH 31名.

(4) 武智泰史: 地学担当 (2回)

7月31日 「岩石や鉱物と化石」 倉敷市玉島西公民館 13名.

12月5日 「岩石や鉱物と化石」 唐琴第4長寿会 20名.

18. マスコミ報道 (館名・氏名公表分のみ)

(1) 倉敷市立自然史博物館 (16件)

5月29日発行 山陽新聞(岡山版), 「真っ黒なバッタ, 奥迫川で捕獲, 丸山さん、自宅近く」.

7月15日発行 山陽新聞, 「ティラノ大迫力/倉敷で18日からレプリカ企画展」.

7月19日発行 山陽新聞, 「恐竜化石や模型に興奮/倉敷科学センター 企画展が開幕」.

7月26日発行 山陽新聞(さん太), 「迫力ティラノサウルス/倉敷で企画展/来月30日まで」.

8月21日発行 朝日新聞「これ何の標本?23日『調べる会』」.

8月26日放送 NHK岡山放送局「ローカルニュース ガイドブック『岡山県の島の植物』発刊」.

8月27日発行 山陽新聞 「ティラノ標本愛称決定/『倉夢』ですよろしくね/名付け親は樋口くん」

9月2日放送 岡山放送「みんなのニュース『標本の名前を調べる会』」.

9月12日発行 山陽新聞「ミズアオイまた全滅, 新たな対策検討」.

9月15日発行 津山朝日新聞(夕刊), 「志田上君(西小2年) 珍種見つける, 「かっこいいと思ひ捕まえた」, 作品展に標本出品, ヒラズゲンセイ成虫」.

9月17日発行 デイリースポーツ「特別展『島の植物-岡山県の島巡り-』とガイドブック」.

11月1日発行 山陽新聞(倉敷都市圏版), 「収蔵庫探検しよう, 3日・倉敷自然史博物館」.

12月9日発行 読売新聞(岡山), 「3億6700万年前の昆虫, 倉敷自然史博物館に化石常設展」.

12月30日放映 NHKBSプレミアム, 「ネコもワンコも大集合, 年末はこれでモフモフ, スペシャル」(青野孝昭元館長).

1月6日発行 毎日新聞「えとにちなむ植物紹介」.

1月6日以降放映 たまたテレ, 「ニュース」, 「新着資料展2015, 古城隆チョウ類コレクション」.

1月7日放映 真庭いきいきテレビ, 「ニュース」, 「山本善民昆虫コレクション」.

1月9日発行 山陽新聞(倉敷都市圏版), 「昆虫標本や剥製5700点, 倉敷市立自然史博物館, 11日まで「新着資料展」」.

2月29日発行 山陽新聞(ちまた), 「セミの死骸見つけ大騒ぎ」(安田久美子).

3月17日発行 山陽新聞(倉敷都市圏版), 「しぜんしくらしき賞作品展, 理科研究の成果見て, 標本や写真, 小中高生力作並ぶ」.

(2) 武智泰史: 地学担当 (4件)

4月17日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋)「4~5月の催し物について」.

6月19日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋)「特別企画展「生命」について」.

11月20日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋)「11~12月の催し物について」.

3月18日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ(ナウマンの小部屋)「3~4月の催し物について」.

(3) 狩山俊悟: 植物担当 (10件)

4月25日発行 リビング岡山「今が最盛期! タンポポを観察してみませんか」.

5月4日放送 岡山放送「なんしょん! 柏餅に使われる植物」.

5月11日発行 備北民報「自然と歴史を満喫、土橋で新緑ウォーク」。

8月18日放送 倉敷ケーブルテレビ「KCTワイド 第24回特別展『島の植物—岡山県の島巡り—』」。

8月21日発行 山陽新聞「倉敷市立自然史博物館特別展、県内17島の植物紹介」。

8月21日放送 エフエムくらしき、週間くらしきハッピーレディオ（ナウマンの小部屋）「特別展『島の植物—岡山県の島巡り—』」。

9月6日発行 朝日新聞「ずらり島の植物、11月まで特別展」。

12月8日発行 山陽新聞「来年のえと・申にちなみ展示、植物標本10種」。

12月18日放送 エフエムくらしき、週間くらしきハッピーレディオ（ナウマンの小部屋）「2015年の山行と干支（サル）にちなんだ植物」。

2月26日発行 読売新聞「牧野博士標本50点、タケ・ササ類『貴重な資料』、研究者遺族の寄贈品」。

(4) 奥島雄一：昆虫担当（23件）

5月15日放送 エフエムくらしき、「ナウマンの小部屋」、「刺さないハチ、刺さない毛虫」。

6月11日放映 山陽放送テレビ、「RSKイブニングニュース」、「色彩変異かピンクのバッタ現れる」。

6月12日以降放映 吉備ケーブルテレビ、「テングチョウの大発生」。

6月12日以降放映 吉備ケーブルテレビ、「高梁虫（ヒゲナガカワトビケラ）」。

7月2日放送 山陽放送ラジオ、「昼からど〜だい!」、「おかやま自然探訪46」。

7月7日以降放映 真庭いきいきテレビ、「自然観察会『おかやま自然探訪46』」。

7月9日発行 山陽新聞レディア、「簡単&エコな蚊対策」。

7月26日発行 山陽新聞（さん太タイムズ）、「夏休みの自由研究、昆虫採集に挑戦!」。

8月11日発行 山陽新聞（倉敷都市圏版）、「自然観察会「夏だ!昆虫採集」」。

9月4日以降放映 ゆめネット、「鴨方東幼稚園虫とり」。

9月8日放送 山陽放送ラジオ、「朝です。全員起立!」（「秋の鳴く虫展」、「ミズアオイ観察会」）。

9月16日発行 山陽新聞（社会）、「オドロ黄のバッタ、岡山・奈義で発見、ウマオイ突然変異」。

9月18日放送 エフエムくらしき、「ナウマンの小部屋」、「黄色のウマオイ・アゲハ幼虫、黒いモンシロチョウ」。

9月24日発行 津山朝日新聞（夕刊）、「「市域で繁殖可能性高い」、河辺に続き大谷で3匹、ヒラズゲンセイ確認」。

10月25日発行 山陽新聞（倉敷都市圏版）、「ハチ被害対策に役立てて、倉敷・自然史博物館、巣や成虫の展示拡充、種類別の特徴解説、スズメバチへの注意点、奥島学芸員に聞く、「警告音」から遠ざかろう」。

10月28日発行 山陽新聞（岡山版）、「ハチ被害対策に役立てて、倉敷・自然史博物館、巣や成虫の展示拡充、種類別の特徴解

説、スズメバチへの注意点、奥島学芸員に聞く、「警告音」から遠ざかろう」。

10月29日以降発行 産経新聞、ハチの巣。

11月7日発行 山陽新聞（倉敷・総社圏版）、「通常より薄い体色、珍しいスズムシ標本に、倉敷市立自然史博物館、神奈川の愛好家提供、近く専門誌にリポート」。

11月12日発行 毎日新聞（岡山）、「蜂の巣コーナー充実、倉敷の自然史博」。

11月12日発行 山陽新聞（全県版）、「林原寄贈の化石展示、倉敷市立自然史博物館、コーナー新設、植物や昆虫28点」。

11月22日発行 山陽新聞（さん太タイムズ）、「林原寄贈の化石展示、倉敷市立自然史博物館、コーナー新設、植物や昆虫28点」。

1月8日発行 Entomology Today, “New Soldier Beetle Named after Japanese Animated TV Series “Neon Genesis Evangelion””。

1月22日放送 エフエムくらしき、「ナウマンの小部屋」、「新世紀エヴァンゲリオンの名前がついた虫」。

(5) 江田伸司：動物担当（3件）

7月17日放送 エフエムくらしき、週刊くらしきハッピーレディオ（ナウマンの小部屋）「夏休み特別企画展 生命 過去から未来へ ～恐竜が倉敷へやってきた～ 林原コレクションより」。

10月16日放送 エフエムくらしき、週刊くらしきハッピーレディオ（ナウマンの小部屋）「第15回11月3日は自然史博物館まつり」。

2月19日放送 エフエムくらしき、週刊くらしきハッピーレディオ（ナウマンの小部屋）「自然観察会メジロとランチ♪」。

19. 学校用標本の貸出

化石標本セット 1件

20. 館内ボランティアの活動（敬称略）

パオちゃんとクイズであそぼう：林陽子 7回、竹森朱音 7回、山本未来 6回

21. 倉敷市立自然史博物館友の会の活動

(1) 会員

個人会員 291名

家族会員 604名（173組）

賛助会員 9名（9組）

計 904名（473組）※平成28年3月31日現在

(2) 役員

[会長] 榎本敬

[副会長] 天本隆士・榎原久美子・武田満子・中田太海・溝手啓子・安原信一郎・山崎法子。

[評議員]（*は兼幹事）青野孝昭・東伸彦・天本隆士・磯野裕昭*・伊藤邦夫・稲神邦代*・入江和喜*・植松志帆*・江田伸司*・榎本敬・大島宏美*・岡本泰典*・小川弘展*・奥島雄一*・小澤佑二・片岡法子*・片岡博行*・片山久*・門井政勝*。

狩山俊悟*・岸戸美津恵・木下延子*・木村浩子*・國忠高広*・小橋理絵子*・古屋野寛・近藤光宏・榎原久美子・坂本明弘*・坂本憲治*・笹田富夫・佐藤國康・島岡浩恵*・白神加奈子*・末長晴輝*・裾分由美子*・武田満子・武智泰史*・中田大海・中塚榮一*・中富明子*・野島淑子*・橋本恵子*・橋本響*・橋本真由子*・長谷川清*・原田愛*・廣瀬正明・藤野睦子*・松村真佐子*・溝手啓子・八島公雄*・安原信一郎・山崎法子・吉岡勉*。

〔会計監査〕近藤光宏・守安敦。

(3) 自然観察会 (*は博物館と共催)

- 4月11日 第463回「倉敷みらい公園の生き物しらべ 2015年春」*49名
- 4月26日 第464回「春の砂川公園」96名
- 4月29日 第465回「クシバタンポポを探そう」*32名
- 5月4日 第466回「高梁川河口の干潟」(共: 大阪市立自然史博物館友の会) 75名
- 5月17日 第467回「特別展関連イベント 六口島の植物探検」32名
- 5月24日 第468回「スゲ観察会」27名
- 6月7日 第469回「特別展関連イベント 大多府島の植物探検」*32名
- 6月7日 第470回「驚異の新種アキラマイマイと姉妹種シメクチマイマイをさがそう」*23名
- 6月14日 第471回「おかやま自然探訪45」*42名
- 6月28日 第472回「毛無山バードウォッチング」25名
- 7月4日 第473回「第20回シダの世界」21名
- 7月5日 第474回「おかやま自然探訪46」*37名
- 7月11日 第475回「ナゴヤダルマガエル観察会17」24名
- 7月20日 第476回「ブッポウソウ巣立ち観察会」(共: 倉敷市環境学習センター) *21名
- 8月8日 第477回「倉敷みらい公園の生き物しらべ 2015年夏&セミのぬけがら調査」*87名
- 8月16日 第478回「夏だ! 昆虫採集」*174名
- 9月6日 第479回「神鍋山バス旅行」43名
- 9月13日 第480回「ミズアオイ観察会」(共: 倉敷市) *41名
- 9月27日 第481回「特別展関連イベント 前島の植物探検」*34名
- 10月11日 第482回「特別展関連イベント 真鍋島の植物探検」*46名
- 11月8日 第483回「みんなで溜川ウォッチング」(共: 倉敷市環境学習センター) 18名
- 11月14日 第484回「倉敷みらい公園の生き物しらべ 2015年秋」*43名
- 11月15日 第485回「おかやま自然探訪47」*29名
- 11月22日 第486回「地学観察会」*22名
- 12月6日 第487回「おかやま自然探訪48」*52名
- 1月31日 第488回「小飛島の自然」30名
- 2月7日 第489回「コケ観察会」(共: 岡山コケの会) 43名
- 2月13日 第490回「倉敷みらい公園の生き物しらべ 2016年冬」*36名

3月21日 第491回「倉敷市の鳥カワセミをさがそう!」(共: 倉敷市環境学習センター) *38名

(4) 特別展 (博物館と共催)

7月19日~11月8日 第23回特別展「第24回特別展「島の植物-岡山県の島巡り-」

(5) 特別陳列 (博物館と共催)

- 1月11日~4月5日「第22回しぜんしくらしき賞作品展」
- 4月18日~6月28日「驚異の新種! アキラマイマイ~「晴れの国おかやま」を象徴するかたつむり~」
- 1月17日~4月3日「第23回しぜんしくらしき賞作品展」

(6) 博物館講座 (博物館と共催)

- 7月18日「昆虫の採集と標本作り」
- 7月20日「植物の採集と標本作り」
- 12月5日「色鉛筆で昆虫を描こう」
- 1月17日「学芸員研究紹介 地学」
- 2月21日「学芸員研究紹介 植物」
- 3月12日「学芸員研究紹介 動物」
- 3月20日「学芸員研究紹介 昆虫」

(7) 標本の名前を調べる会 (博物館と共催)

8月23日

(8) むしむし探検隊 (博物館と共催)

5月10日, 6月7日, 7月19日, 11月3日, 3月20日.

(9) 自然素材を使った手作り教室

- 毎月第2日曜日 学習コーナー (博物館と共催)
- 6月27日 「イオンチアーズクラブ」(出前講座) 36名
- 12月13日 お飾り作り 講義室 71名

(10) グループ活動

- 毎週金曜日 溜川ウォッチンググループ (共: 第3金曜日のみ 倉敷市環境学習センター) 延べ435名
- 毎月1回 シダグループ 延べ122名
- 毎月1回 ご近所バードウォッチンググループ 延べ44名
- 毎月1回 倉敷みらい公園バードウォッチング (共: 倉敷市環境学習センター) 述べ65名
- 随時 岡山県植物誌研究会
- 随時 脊椎動物グループ 延べ184名

(11) 第23回「しぜんしくらしき賞」

- 10月1日~11月8日 募集期間 応募総数45点
- 11月18日 審査会
- 1月17日 (表彰式) ~4月3日 作品展 (博物館と共催)



[第23回「しぜんし くらしき賞」]

(12) 平成26年度会員証デザインコンテスト
10月10日～12月1日 募集期間 (17名, 41点)
12月12日 審査 (採用:「エゾシマリス」山崎充重)

(13) 11月3日は自然史博物館まつり (博物館と共催)

(14) 会報「しぜんし くらしき」発行
6月1日 93号, 9月1日 94号, 12月1日 95号, 3月1日 96号.

(15) 連絡誌「倉敷市立自然史博物館友の会ニュース」の発行
4月11日 280号, 5月7日 281号, 6月13日 282号, 7月11日 283号, 8月8日 284号, 9月12日 285号, 10月10日 286号, 11月14日 287号, 12月12日 288号, 1月9日 289号, 2月13日 290号, 3月12日 291号.

(16) 総会の開催
4月26日.

(17) 幹事会の開催
4月11日, 5月7日, 6月13日, 7月11日, 8月8日, 9月12日, 10月10日, 11月14日, 12月12日, 1月9日, 2月13日, 3月12日.

(18) あっせん
図書, 自然観察用品, 昆虫器具等.

(19) その他
ホームページ, メーリングリスト, Facebookの管理・運営.

V. 庶務

1. 沿革

昭和53年8月18日 倉敷市庁舎等跡地利用協議会 (13名) 設置
昭和55年3月13日 倉敷市庁舎等跡地利用協議会より, 倉敷市庁舎等は「新しい文化施設を創設する気構えで, 積極的に取り組む必要がある」との答申が出される

昭和56年2月3日 倉敷市議会旧倉敷市庁舎跡地利用並びに周辺開発特別委員会 (13名) 設置

昭和57年3月2日 旧水道局庁舎を自然史博物館として改造することが, 倉敷市議会旧倉敷市庁舎跡地利用並びに周辺開発特別委員会で確定

昭和57年10月1日 自然史博物館基本構想並びに展示基本構想の策定を学識経験者 (4名) に委託

昭和57年10月19日 自然史博物館基本構想確定

昭和57年11月27日 自然史博物館展示構想確定

昭和58年11月3日 倉敷市立自然史博物館開館

平成4年1月26日 倉敷市立自然史博物館友の会発足

平成6年3月27日 開館10周年記念建物1階増設並びに改装工事完成

平成9年2月4日 博物館法第12条の規定による登録博物館

平成15年3月21日 第2展示室展示更新完成

平成16年3月20日 第3展示室展示更新完成

平成17年3月20日 第4展示室展示更新完成

平成18年3月21日 第1展示室展示更新完成

平成22年4月1日 倉敷消防署大高出張所跡地を倉敷市歴史資料整備室から移管し, 倉敷市立自然史博物館大高仮収蔵庫として使用開始

2. 各室現有面積 (単位: m²)

(1) 展示室	
エントランスホール	118.16
常設展示室 (第1展示室)	200.09
常設展示室 (第2展示室)	256.83
常設展示室 (第3展示室)	169.28
常設展示室 (第4展示室)	155.16
特別展示室	69.96
小計	969.48
(2) 調査研究	
研究室	115.48
工作室	45.56
写真室	11.85
暗室	11.35
小計	184.24
(3) 収蔵庫	
第1収蔵庫 (動物・植物)	169.83
第2収蔵庫 (地学)	62.25
液浸標本収蔵庫	18.69
図書文献室	47.30

大高仮収蔵庫（敷地面積708.10）	190.80
小計	488.87
仮収蔵スペース（市内小学校教室2部屋、市内中学校教室2部屋）	
(4) 教育普及	
学習コーナー	47.71
ミニ水族館	14.37
講義室	95.90
小計	157.98
(5) 庶務	
連絡室	35.88
事務室	57.59
会議室	55.45
倉庫	33.19
小計	182.11
(6) 機械設備	
機械室（地階）	180.86
機械室（収蔵庫用空調設備）	19.86
機械室（屋階）	53.66
ボイラー室	20.25
エレベーター機械室	6.96
小計	281.59
(7) その他	
車庫	206.92
便所・廊下等	791.89
小計	998.81
現有面積合計	3,263.08

3. 組織

- (1) 職員（平成27年4月1日現在）
- 館長・嘱託 天本隆士（総括）
- 主幹・学芸員 江田伸司（動物）
- 主幹・学芸員 狩山俊悟（植物）
- 主任・学芸員 奥島雄一（昆虫）
- 主任・学芸員 武智泰史（地学）
- 副主任 石井陽子（庶務・経理・教育普及）
- 嘱託 堀幸子（受付・庶務）
- 嘱託 蒲生直未（植物学芸補助）
- 嘱託 長谷川清（教育普及・学芸補助）
- 嘱託 岩藤真美（受付・広報・教育普及）
- 嘱託 神田佐奈恵（昆虫学芸補助）
- 嘱託 新開彩（受付・教育普及・広報）
- 臨時 岡夏未（受付・土日）
- 臨時 杉浦綾香（受付・土日）
- 臨時 上赤菜都美（植物学芸補助・土日）
- 臨時 泉幸乃（昆虫学芸補助・土日）

- (2) 職員の異動
- 2月29日退任 臨時 杉浦綾香
- 2月29日退任 臨時 岡夏未
- 3月1日着任 臨時 深谷勇斗
- 3月1日着任 臨時 鈴木那加
- 3月31日退任 嘱託 天本隆士
- 3月31日退任 嘱託 長谷川清
- 3月31日退任 嘱託 岩藤真美
- 3月31日退任 嘱託 蒲生直未
- 3月31日退任 嘱託 新開彩
- 3月31日退任 臨時 泉幸乃
- 3月31日退任 臨時 深谷勇斗

(3) 倉敷市立自然史博物館協議会委員

[任期：平成25年12月1日～平成27年11月30日]

- 大守秀行 倉敷市議会文教委員会委員
- 榎本敬 倉敷市立自然史博物館友の会会長
- 鴨井香織 倉敷市立自然史博物館友の会会員
- 河邊誠一郎 倉敷芸術科学大学教授
- 小橋理絵子 倉敷市立自然史博物館友の会評議員
- 小林祥一 岡山理科大学教授
- 佐藤國康 元川崎医科大学教授
- 島岡浩恵 倉敷市立自然史博物館友の会評議員
- 園田昌司 岡山大学資源植物科学研究所准教授
- 地職恵 岡山県自然保護センター自然保護指導員
(敬称略, 順不同, 平成27年4月1日現在)

- (4) 倉敷市立自然史博物館協議会の開催
7月24日.

4. 委員・役員委嘱

(1) 天本隆士：館長

24年4月22日～26年4月20日, 26年4月20日～28年3月 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年4月22日～26年4月20日, 26年4月20日～28年3月 「倉敷市立自然史博物館友の会副会長」 倉敷市立自然史博物館友の会.

27年6月1日～28年3月31日 「倉敷市環境審議会委員」 倉敷市.

27年4月1日～28年3月31日 「岡山県博物館協議会理事」 岡山県.

(2) 武智泰史：地学担当

26年4月20日～28年4月24日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

26年4月20日～28年4月24日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会.

26年2月17日～28年2月7日, 28年2月8日～30年2月 「標本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク.

(3) 狩山俊悟：植物担当

15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会運営委員」
岡山県環境文化部自然環境課。

15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会植物部会
委員」 岡山県野生動植物調査検討会植物部会。

21年4月～継続 「すげの会監査」 すげの会。

24年7月1日～27年6月30日, 27年7月1日～30年6月30日

「希少野生動植物種保存推進員」 環境省自然保護局野生生物課。

25年6月30日～28年3月20日 「タンポポ調査・西日本実行委
員会事務局」 タンポポ調査・西日本実行委員会。

25年7月16日～28年7月15日 「岡山県指定希少野生動植物保
護巡視員(ミズアオイ)」 岡山県環境文化部自然環境課。

26年2月17日～28年2月7日, 28年2月8日～30年2月 「西
日本自然史系博物館ネットワーク理事」 西日本自然史系博物館
ネットワーク。

26年2月17日～28年2月7日, 28年2月8日～30年2月 「標
本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワ
ーク。

26年4月20日～28年4月24日 「倉敷市立自然史博物館友の会
評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。

26年4月20日～28年4月24日 「倉敷市立自然史博物館友の会
幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会。

27年4月1日～29年3月31日 「備前市歴史文化基本構想策定
委員」 備前市教育委員会。

28年2月26日～29日 「非常勤講師(森林資源学)」 福山市
立大学。

(4) 奥島雄一：昆虫担当

平成26年4月20日～28年4月24日 「倉敷市立自然史博物館友
の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。

平成26年4月20日～28年4月24日 「倉敷市立自然史博物館友
の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会。

平成27年1月1日～28年12月31日 「日本甲虫学会評議員」
日本甲虫学会。

平成27年1月1日～28年12月31日 「日本甲虫学会和文誌編集
委員」 日本甲虫学会。

平成27年4月1日～28年3月31日 「日本昆虫学会中国支部岡
山県委員」 日本昆虫学会中国支部。

平成25年5月11日～28年5月14日 「倉敷昆虫同好会幹事」
倉敷昆虫同好会。

平成27年5月8日～28年3月31日 「スーパーサイエンスハイ
スクール運営指導委員会委員」 金光学園中学・高等学校。

平成26年4月1日～平成28年3月31日 「岡山県野生動植物調
査検討会委員(昆虫部会)」 岡山県野生生物調査検討会。

平成26年4月1日～平成29年3月31日 「岡山県環境影響評価
技術審査委員会委員」 岡山県環境文化部環境企画課。

平成26年8月1日～平成28年7月31日 「岡山県自然環境保全
審議会委員」 岡山県環境文化部自然環境課。

平成27年度 「GBIF事業協力者」 地球規模生物多様性情報機
構日本ノード。

平成26年2月17日～平成28年2月7日, 平成28年2月8日～平
成30年2月の西日本自然史系博物館ネットワーク総会まで 「標
本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワ
ーク

平成27年2月23日～平成28年3月31日 「小田川合流点付替え
事業環境影響評価フォローアップ委員会委員」 国土交通省中国
地方整備局岡山河川事務所。

平成24年7月1日～平成27年6月30日, 平成27年7月1日～平
成30年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」 環境省自然
保護局野生生物課。

継続 「倉敷の自然をまもる会理事」 倉敷の自然をまもる会。

継続 「日本昆虫目録コムツキグループ調整担当」 日本昆虫
目録編集委員会。

(5) 江田伸司：動物担当

昭和62年2月～継続 「日本野鳥の会岡山県支部幹事」 日本
野鳥の会岡山県支部。

平成15年11月25日～継続 岡山県野生動植物調査検討会運営
委員。

平成19年7月30日～継続 岡山県野生動植物調査検討会動物
部会部会長代理。

平成26年4月20日～28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会
評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会。

平成26年4月20日～28年4月 「倉敷市立自然史博物館友の会
幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会。

平成27年7月1日～29年6月30日 「希少野生動植物種保存推
進員」 環境省自然保護局野生生物課。

5. 会議等派遣

(1) 天本隆士：館長(5回)

5月21日 「岡山県博物館協議会役員会」 岡山県。

7月9日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市。

8月31日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市。

11月6日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市。

2月2日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市。

(2) 狩山俊悟：植物担当(11回)

6月1日 「岡山県野生動植物調査検討会平成27年度第1回運
営委員会」, 岡山県野生動植物調査検討会。

7月6日 「平成27年度岡山県野生動植物調査検討会植物部会
(第1回)」, 岡山県野生動植物調査検討会植物部会。

10月1日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2015年度第1
回理事会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク。

11月8日 「『タンポポ調査・西日本2015』第1回データ解析
小委員会&第6回スタッフ会議報告」, タンポポ調査・西日本実
行委員会。

12月16日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2015年度第2
回理事会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク。

1月17日 「『タンポポ調査・西日本2015』第2回データ解析
小委員会&第7回スタッフ会議報告」, タンポポ調査・西日本実
行委員会。

2月3日 「平成27年度岡山県野生動植物調査検討会植物部会(第2回)」, 岡山県野生動植物調査検討会植物部会.

2月8日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2016年総会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク.

2月17日 「岡山県野生動植物調査検討会平成26年度第2回運営委員会」, 岡山県野生動植物調査検討会.

3月9日 「第8回備前市歴史文化基本構想策定委員会」, 備前市教育委員会.

3月20日 「『タンポポ調査・西日本2015』報告会」, タンポポ調査・西日本実行委員会.

(3) 奥島雄一: 昆虫担当 (6回)

4月22日 「岡山県自然環境保全審議会」 岡山県環境文化自然環境課.

4月30日 「平成27年度岡山県野生動植物調査検討会昆虫部会(第1回)」 岡山県野生動植物調査検討会.

7月28日 「平成27年度第1回岡山県環境影響評価技術審査委員会」 岡山県環境文化自然環境企画課.

11月19日 「金光学園探求活動運営指導委員会」 金光学園中学・高等学校.

1月29日 「平成27年度岡山県野生動植物調査検討会昆虫部会(第2回)」 岡山県野生動植物調査検討会.

3月4日 「小田川合流点付替え事業環境評価フォローアップ委員会第2回」 国土交通省岡山河川事務所.

(4) 江田伸司: 動物担当 (4回)

5月22日 「岡山県野生動植物調査検討会平成27年度第1回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会.

6月1日 「岡山県野生動植物調査検討会平成27年度第1回運営委員会」 岡山県野生動植物調査検討会.

2月3日 「岡山県野生動植物調査検討会平成27年度第2回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会.

2月17日 「岡山県野生動植物調査検討会平成27年度第2回運営委員会」 岡山県野生動植物調査検討会.

6. 学習支援

8月12日 「第3回おかやま教育支援活動メニューフェア」(岡山県教育庁主催) にブース展示(ライフパーク倉敷).

7. 広報活動

ホームページの公開および更新, 毎月のお知らせ配布, 「広報くらしき」「パワフルキッズ」「友の会ニュース」「FMくらしき」, 各種雑誌, 記者クラブ等への情報提供.

メールマガジン登録者数 702人(平成28年3月31日現在), 平成27年度発行回数 17回.

8. 職員の研修参加

9月19~21日 日本昆虫学会第75回大会(九州大学), 奥島雄一参加, 日本昆虫学会.

9月19~21日 日本鳥学会2015年度大会(兵庫県立大学), 江田伸司参加, 日本鳥学会.

10月27日 岡山県博物館協議会研修会(岡山シティミュージアム), 江田伸司参加, 岡山県博物館協議会.

9. 無料開放

(1) 市内の小・中学生対象

いきいきパスポート利用者数 延べ649名

高梁川流域パスポート利用者数 延べ394名

(2) 一般対象

5月5日 こどもの日 452名

11月3日 自然史博物館まつり 10,060名

10. 予算・決算

(1) 歳入(単位:円)

科目名称	予算額	決算額
観覧料	1,186,000	1,136,100
内, 特別展	618,000	600,730
内, 常設展	568,000	535,370
書籍売払雑入	601,000	380,022
施設使用料	0	2,808
観光休憩所水道料	128,000	128,833
拾得金返還雑入	0	137
諸証明手数料	0	0
労働保険料精算雑入	0	24,790
合計	1,915,000	1,672,690

(2) 歳出(単位:円)

科目名称	予算現額	決算額
報酬	9,878,000	9,806,444
内, 協議会委員報酬	71,000	71,000
内, 非常勤職員等報酬	9,807,000	9,735,444
給料	22,324,000	22,323,300
職員手当等	12,959,692	12,845,229
共済費	9,210,308	9,184,667
内, 報酬分	1,589,000	1,564,359
内, 職員分	7,620,308	7,620,308
内, 臨時職員分	1,000	0
賃金	242,000	241,680
内, 臨時職員賃金	242,000	241,680
報償費	258,000	257,332
内, 報償金	257,000	256,332
内, 賞賜金	1,000	1,000
旅費	137,000	118,520
内, 費用弁償	3,000	480
内, 普通旅費	134,000	118,040
需用費	11,692,116	11,668,016
内, 消耗品費	1,438,906	1,431,084
内, 食糧費	14,000	12,340
内, 印刷製本費	3,098,520	3,084,664
内, 光熱水費	6,729,690	6,729,690
内, 修繕料	403,000	402,516
内, 飼料費	4,000	3,778
内, 医薬材料費	4,000	3,944
役務費	2,010,193	2,010,193
内, 通信運搬費	1,806,613	1,806,613
内, 手数料	203,580	203,580
委託料	2,500,280	2,489,736
使用料及び賃借料	127,600	120,200
備品購入費	375,000	368,080
負担金補助及び交付金	52,000	52,000
内, 負担金	52,000	52,000
合計	71,766,189	71,485,397

11. 年間利用者数

(1) 平成27年度利用者数 (単位: 人)

月	開館日数	有料				有料入館者合計	無料														無料入館者合計	館内利用者	来館者合計 (A)	館外利用者 (B)	利用者合計 (A+B)
		通常		割引			個人					団体													
		一般	大学生	一般	大学生		高齢者	障がい者	小学生	中学生	高校生	保育・幼稚園	小学校	中学校	支援学校	高校	その他	特別観覧	乳幼児						
4	26	393	21	1	0	415	68	33	205	18	73	28	58	0	0	41	0	32	198	754	905	2074	220	2294	
5	27	486	47	61	0	594	106	25	315	41	38	143	103	16	39	0	0	263	262	1351	1077	3022	244	3266	
6	24	356	23	37	51	467	46	27	138	101	17	182	174	0	0	0	0	39	144	868	928	2263	200	2463	
7	27	945	31	27	47	1050	145	47	587	47	29	186	45	0	0	0	0	48	462	1596	1236	3882	11206	15088	
8	26	2167	64	54	0	2285	304	112	1450	93	120	0	0	14	0	0	87	116	981	3277	1428	6990	26129	33119	
9	26	572	91	10	0	673	111	18	241	19	26	577	38	0	0	0	0	54	240	1324	1217	3214	206	3420	
10	27	360	19	9	36	424	95	20	128	19	27	72	1500	10	22	0	0	43	142	2078	1064	3566	46	3612	
11	25	383	12	10	0	405	415	18	3107	224	119	110	183	0	0	25	0	4233	2573	11007	1130	12542	122	12664	
12	24	306	24	2	0	332	50	30	81	16	21	150	111	12	0	5	0	66	148	690	973	1995	92	2087	
1	24	400	15	3	0	418	61	23	128	7	11	104	296	85	0	0	0	87	193	995	767	2180	30	2210	
2	24	451	33	27	50	561	48	25	158	18	14	590	1641	228	0	0	27	160	262	3171	1040	4772	79	4851	
3	27	410	52	5	1	468	87	30	185	32	34	144	0	103	42	0	0	51	216	924	1141	2533	110	2643	
計	307	7229	432	246	185	8092	1536	408	6723	635	529	2286	4149	468	103	71	114	5192	5821	28035	12906	49033	38684	87717	

- ・特別観覧：招待券持参者、友の会会員、無料開放日來館者等
- ・館内利用者：講義室での各種講座、学習コーナーでの手作り教室等参加者
- ・来館者合計 (A)：有料入館者合計+無料入館者合計+館内利用者
- ・館外利用者 (B)：自然観察会等参加者

(2) 年間利用者数の推移 (単位: 人)



(3) 学生個人・団体の市内外別内訳 (単位: 人)

月	個人									団体																	
	小学生			中学生			高校生			保育・幼稚園			小学校			中学校			支援学校			高校			その他		
	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計
4	123	82	205	13	5	18	24	49	73	28	0	28	0	58	58	0	0	0	0	0	0	41	41	0	0	0	
5	202	113	315	23	18	41	23	15	38	67	76	143	0	103	103	0	16	16	0	39	39	0	0	0	0	0	
6	106	32	138	10	91	101	10	7	17	115	67	182	62	112	174	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	358	229	587	30	17	47	21	8	29	164	22	186	0	45	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	917	533	1450	51	42	93	96	24	120	0	0	0	0	0	0	14	14	0	0	0	0	0	0	54	33	87	
9	143	98	241	6	13	19	8	18	26	577	0	577	0	38	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	86	42	128	13	6	19	1	26	27	72	0	72	376	1124	1500	0	10	10	0	22	22	0	0	0	0	0	
11	3057	50	3107	150	74	224	116	3	119	110	0	110	165	18	183	0	0	0	0	0	0	25	0	25	0	0	
12	54	27	81	9	7	16	12	9	21	150	0	150	67	44	111	0	12	12	0	0	0	5	0	5	0	0	
1	78	50	128	5	2	7	3	8	11	104	0	104	296	0	296	85	0	85	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	107	51	158	14	4	18	3	11	14	507	83	590	1631	10	1641	0	228	228	0	0	0	0	0	0	27	27	
3	72	113	185	17	15	32	17	17	34	118	26	144	0	0	0	103	0	103	0	42	42	0	0	0	0	0	
計	5303	1420	6723	341	294	635	334	195	529	2012	274	2286	2597	1552	4149	188	280	468	0	103	103	30	41	71	54	60	114

- ・その他：児童クラブ、子ども会等

倉敷市立自然史博物館報 第25号 (平成27年度)

平成28年6月30日発行

発行者 倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1

電話 (086)425-6037

FAX (086)425-6038

E-mail: musnat@city.kurashiki.okayama.jp

<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/index.htm>